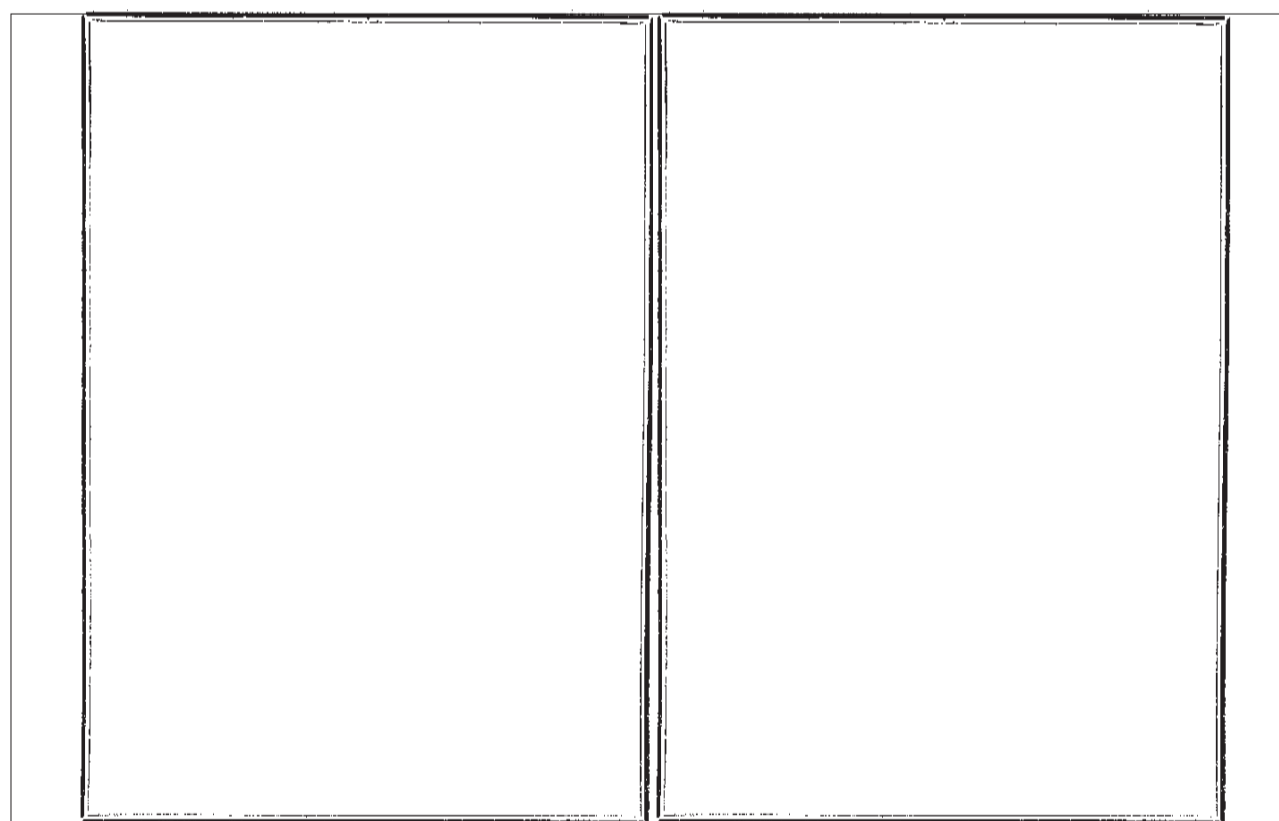
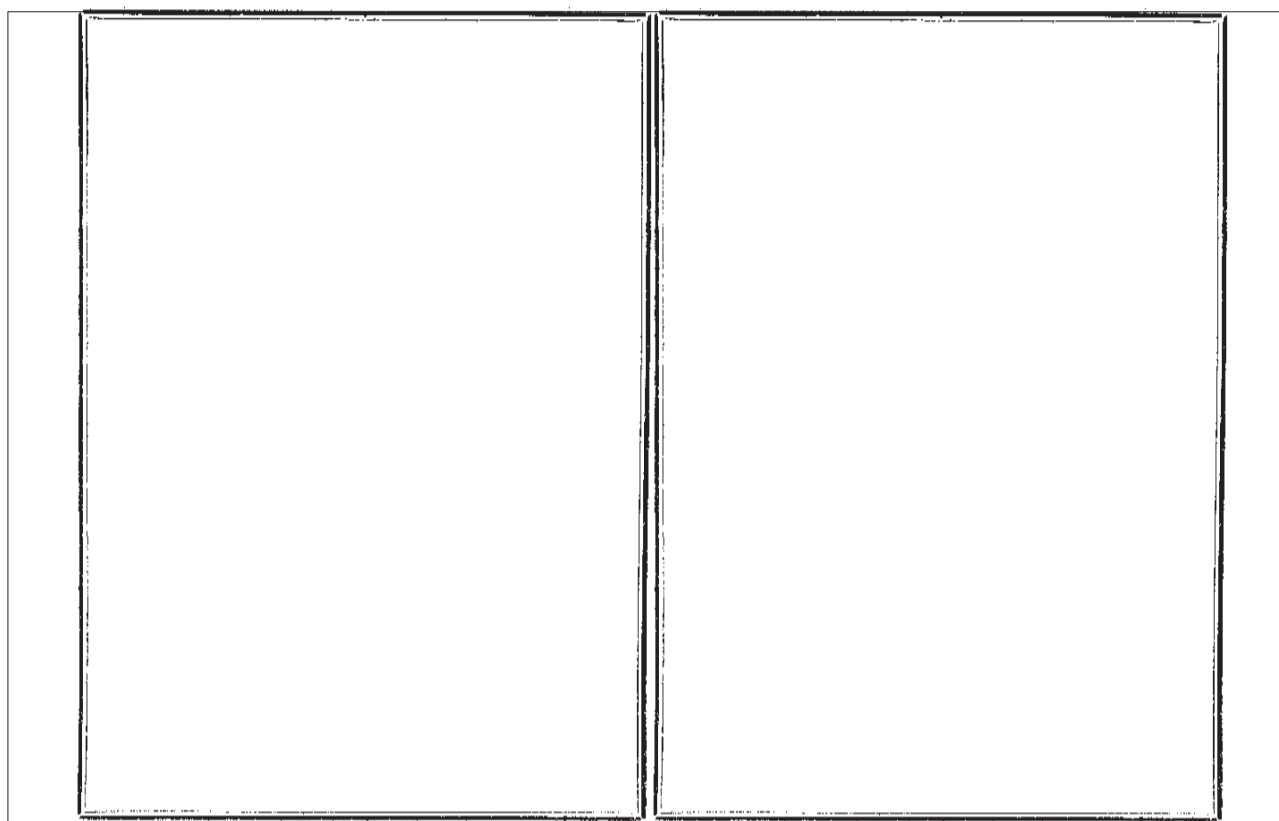


昭和十年民團事務報告書

附 民團財產明細書

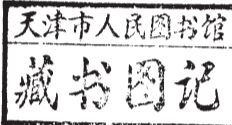
天津居留民團



昭和十年天津居留民團事務報告目次

第一、庶務部

- 一、參事會
 - (一) 參事會
 - (二) 參事會決議事項
 - (三) 臨時小委員會
- (四) 事務代行
 - イ、會長事務
 - ロ、會計主任事務
 - ハ、理事事務
- 二、會計検査委員
- 三、諸規則ノ制定及改正
 - (一) 御下賜金記念事業費特別會計條例制定
 - (二) 取得課金條例中改正
 - (三) 營業課金條例中改正
 - (四) 雜種課金條例中改正



一一一 一一二 一一七 一一八 一一八 一一八 一一九 一一九 二〇〇 二〇〇

(1) (2)

- (五) 電車雜札料條例中改正
- (六) 土地家屋ニ關スル手数料條例改正
- (七) 民團執務時間及休日規程改正
- (八) 現金取扱者特別手當給與內規制定
- (九) 民團名譽表彰規程制定
- (十) 埠頭規則中改正
- (十一) 渡船場使用規程制定
- (十二) 工事請負規則中改正
- 四、特別委員囑託
 - (一) 課金調査委員
 - (二) 法規調査特別委員
- 五、民會
 - (一) 第二十八次通常民會
 - (二) 第三十五次臨時民會
 - (三) 第三十六次臨時民會
- 六、民會議員異動ノ件
- 七、豫備費支出ノ件
- 八、第七團債償還猶豫ニ關シ請願ノ件

一一一 一一二 一一三 一一四 一一四 一一五 一一五 一一六 一一六 一一七 一一七 一一七 一一七 一一八 一一八 一一八 一一八 一一九 一一九 二〇〇 二〇〇

- 九、對濟安自來水公司契約更新ノ件
- 一〇、對天津製氷冷蔵株式會社契約更新ノ件
- 一一、旭街北端軍用地借入ノ件
- 一二、渡船場ニ付伊國工部局ト協定ノ件
- 一三、日界埠頭利用ニ關スル對東興洋行諒解事項變更ノ件
- 一四、貨物自動車雜札料改正ノ件
- 一五、巡捕長日本視察派遣ノ件
- 一六、民團理事公募證衝ノ件
- 一七、庶務雜件
 - (一) 民團主催舉行諸會
 - イ、式典
 - ロ、其他諸會
 - (二) 帝國陸海軍慰問品並記念品贈呈
 - (三) 入營者ニ對シ儀別贈呈
 - (四) 電氣時計設置ノ件
 - (五) 參事會役員更迭公告ノ件
- 一八、義勇隊ニ關スル件
- 一九、吏員及雇員ノ異動並現在員

三八 四一 四四 四四 四七 四八 四八 四八 四八 四九 四九 五一 五一 五一 五一 五一 五一 五一 五二 五二 五七

(3) (4)

第二、財務部

- 一、出納検査
- 二、民團課金及其他課金の徴收狀況
 - (一) 昭和十年度民團歳入現況表
 - (二) 過年度民團課金滞納現況表
 - (三) 過年度工巡費衛生費水道料滞納現況表
- 三、電車會社及水道會社並に製氷會社の持株に對する利益配當の件
- 四、主要民團公課金負擔人員並に負擔額調
 - (一) 民團公課金金額別負擔人員調
 - イ、土地課金
 - ロ、家屋課金
 - ハ、取得課金
 - ニ、營業課金
 - ホ、工巡費
 - ヘ、衛生費
 - (二) 主要民團公課金内外人別負擔額調
 - (三) 雜種課金等級別負擔人員調

六四 六四 六四 六四 六九 六九 七〇 七一 七一 七一 七一 七二 七二 七四 七四 七五 七五 七八 七九 八二 八二 八二

(6) (5)

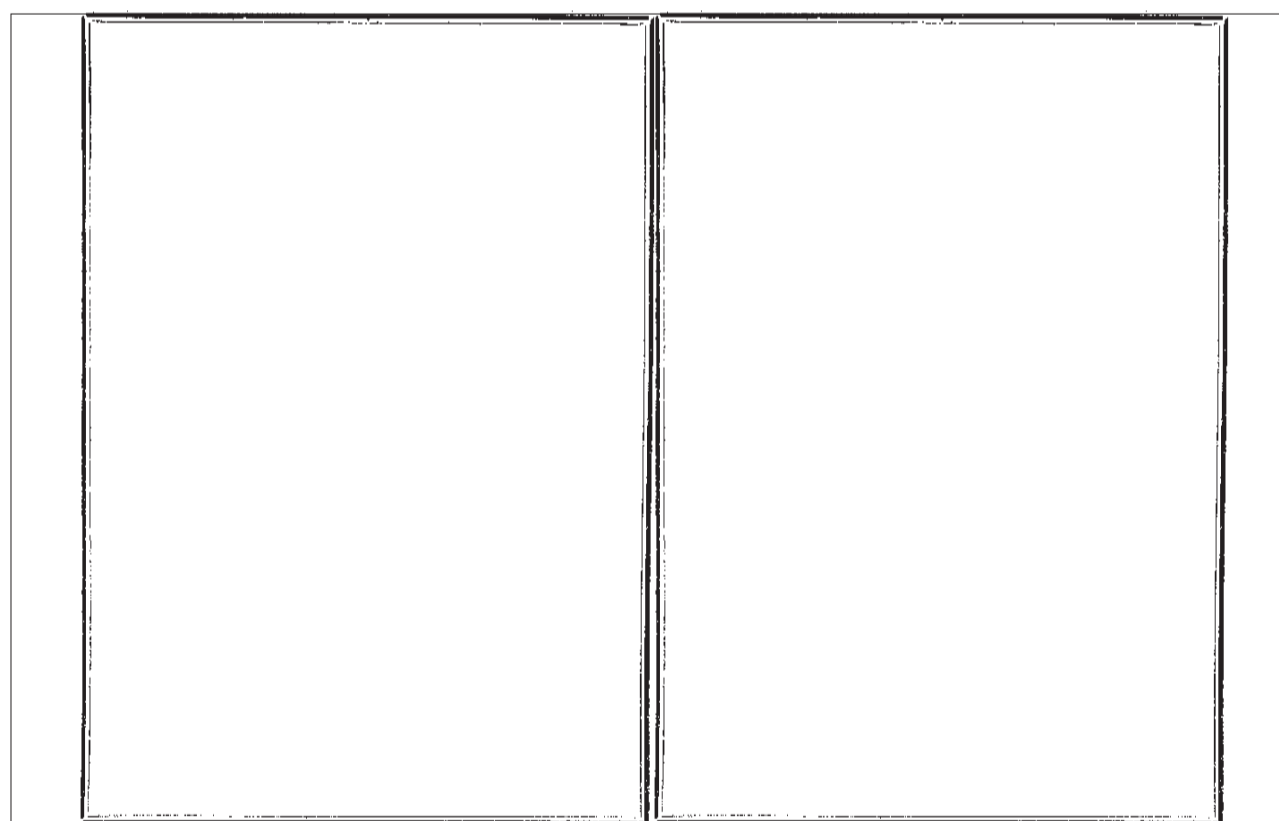
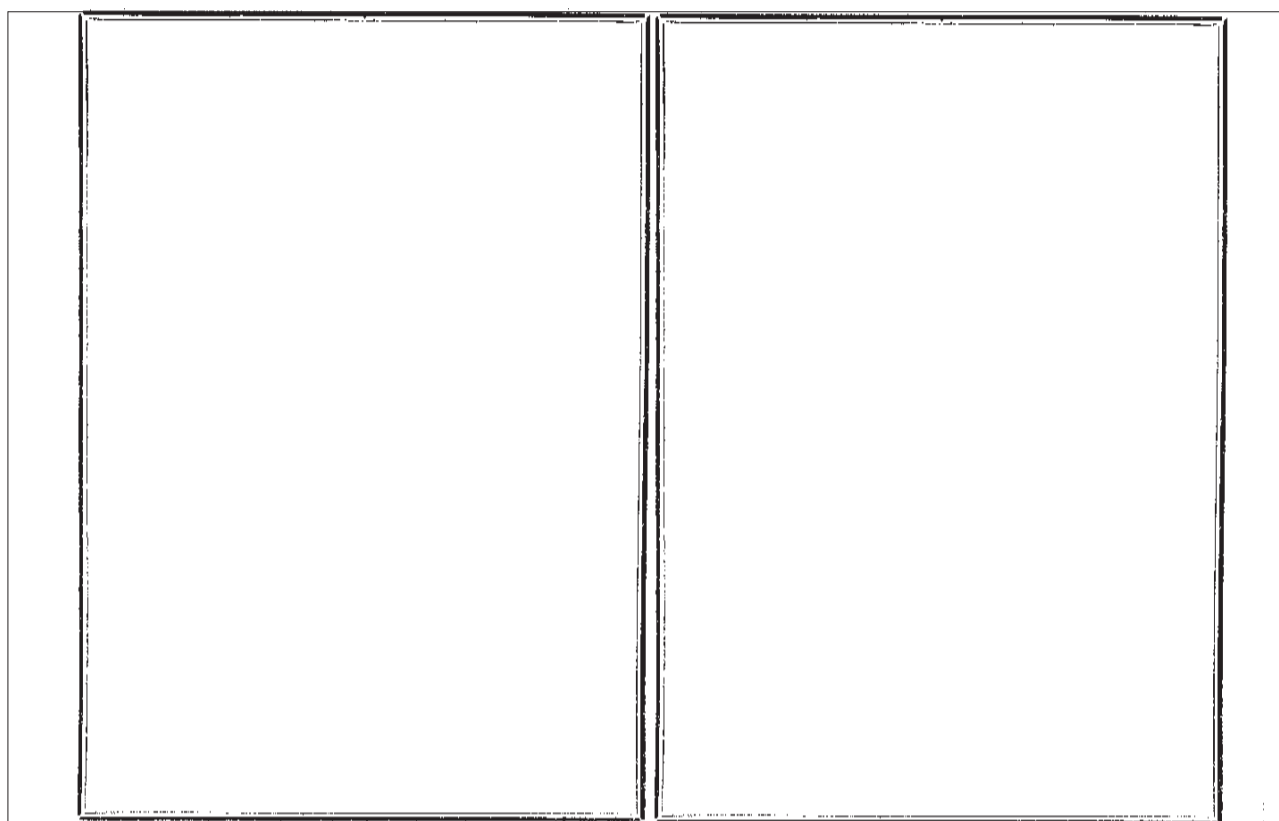
<p>(6)</p> <p>戸口統計一覽表</p> <p>(一) 租界内内地戸口表 九六</p> <p>(二) 租界外内地戸口表 九七</p> <p>(三) 朝鮮人戸口表 一〇〇</p> <p>(四) 台灣人戸口表 一〇一</p> <p>(五) 西洋人戸口表 一〇二</p> <p>(六) 在留邦人營業別表 一〇三</p> <p>(七) 租界内中國人戸口表 一〇四</p> <p>(八) 租界内中國人職業別表 一〇五</p> <p>(九) 租界内中國人職業別表 一〇六</p> <p>(一〇) 租界内空家戸數表 一〇七</p> <p>(一一) 租界内道路敷地明細表 一〇八</p> <p>(一二) 昭和八年度居留民團出入出決算 一〇九</p> <p>(一三) 昭和八年度特別會計減債基金歳入出決算 一一〇</p> <p>(一四) 昭和十年度居留民團出入出決算 一一一</p> <p>(一五) 昭和十年度特別會計減債基金歳入出決算 一一二</p> <p>(一六) 昭和十年度御下賜金記念事業費特別會計歳入出決算 一一三</p> <p>第三、土木部</p> <p>一、土木</p> <p>(一) 處理事項 一四八</p> <p>(二) 工事施行 一四八</p>	<p>(5)</p> <p>ロ、常設興行 八三</p> <p>ハ、日本人藝妓 八四</p> <p>ニ、酌婦 八四</p> <p>ホ、中國藝妓 八五</p> <p>ヘ、遊戯場 八五</p> <p>(四) 昭和十年中月額鑑札發行表 八五</p> <p>(五) 昭和十年中月額鑑札發行表 八五</p> <p>五、各種課金 八八</p> <p>(一) 消防被服寄附金 八九</p> <p>(二) 警備費寄附金 八九</p> <p>(三) 埠頭築造費寄附金 八九</p> <p>(四) 在留邦人救濟同情寄附金 九〇</p> <p>(五) 療病院寄附金 九〇</p> <p>六、課金調査委員 九〇</p> <p>(一) 課金調査委員 九〇</p> <p>(二) 課金調査委員決議事項 九一</p> <p>七、土地家屋台帳地圖に關する件 九五</p> <p>八、調査雜件 九五</p> <p>九、諸統計表 九六</p>
--	--

(8) (7)

<p>(8)</p> <p>宮島街下水暗渠改造工事 一六三</p> <p>橋立街柳筒所移轉其他工事 一六三</p> <p>山口街福島街下水暗渠築造工事 一六五</p> <p>其他工事 一六六</p> <p>(五) 其他工事 一六六</p> <p>一、駐屯軍炊事場通路補修工事 一六六</p> <p>二、軍司令官々邸内舗装工事 一六六</p> <p>三、圖書館前廣場舗装工事 一六六</p> <p>四、公會堂前廣場並公園内路面アスファルト補修工事 一六七</p> <p>五、發電所冷却水取入口及導水暗渠並排水管改造工事 一六七</p> <p>(六) 街樹 一六八</p> <p>二、上水道</p> <p>(一) 給水工事 一七〇</p> <p>一、新設工事 一七〇</p> <p>二、敷設替工事 一七一</p> <p>(二) 配水管敷設替工事 一七一</p> <p>一、宮島街配水管敷設替工事 一七一</p> <p>二、芙蓉街配水管敷設替工事 一七三</p> <p>三、芙蓉街配水管敷設替工事 一七三</p> <p>四、芙蓉街配水管敷設替工事 一七五</p> <p>五、住吉街配水管敷設替工事 一七六</p>	<p>(7)</p> <p>一、芙蓉街道路改良工事 一四八</p> <p>二、住吉街一部道路築造工事 一四九</p> <p>三、桃山街歩道舗装工事 一五〇</p> <p>四、三島街歩道舗装工事 一五一</p> <p>五、興津街歩道舗装工事 一五二</p> <p>六、松島街歩道舗装工事 一五三</p> <p>(三) 一般修繕 一五三</p> <p>一、アスファルト補修道路 一五三</p> <p>二、コルタール補修道路 一五三</p> <p>三、アスファルト乳劑補修道路 一五五</p> <p>四、ソリデジツト補修道路 一五六</p> <p>五、膠石道路改修 一五七</p> <p>六、碎石道路補修 一五八</p> <p>七、未完成道路補修 一五八</p> <p>八、セメントタイル舗装歩道補修 一五九</p> <p>(四) 下水道工事 一五九</p> <p>一、住吉街暗渠改造並溢流暗渠新設工事 一五九</p> <p>二、住吉街汚水處分場築造其他工事 一六〇</p> <p>三、榮街下水暗渠新設工事 一六二</p>
---	--

(9)	(10)
<p>第四、衛生部</p> <p>一、傳染病</p> <p>(一) 昭和十年法定傳染病患者發生月別 第一表 一七八</p> <p>(二) 轉歸及治病成績 第二表 一七八</p> <p>(三) 傳染病發生街區別 第三表 一八八</p> <p>(四) 既往十ヶ年間法定傳染病患者及死亡數 第四表 一九二</p> <p>(五) 既往十ヶ年間法定傳染病々別患者發生率及死亡率 第五表 一九五</p> <p>二、保健及防疫</p> <p>(一) 種痘 第六表 一九八</p> <p>(二) コレラ 一〇〇</p> <p>(三) 腸チフス及パラチフス 第七表 二〇〇</p> <p>(四) 猩紅熱 二〇二</p> <p>(五) 酌婦の健康診断 第八表 二〇三</p> <p>(六) 接客營業者の健康診断 第九表ノ一、二 二〇四</p> <p>(七) 邦人使用支那人に對する健康診断 第一〇表 二〇五</p> <p>(八) 衛生試驗成績表 第一一表 二〇六</p> <p>(九) 依頼試驗及檢査成績表 第一二表 二〇六</p> <p>三、出生 二〇七</p> <p>四、死亡 二〇七</p> <p>(一) 死亡者月別男女別 第一四表ノ一 二〇八</p> <p>(二) 死亡者病名及年齢別調査表 第一四表ノ二 二〇八</p> <p>(三) 既往十ヶ年間死亡者累年比較表 第一四ノ三 二〇八</p> <p>五、犬に關する件事項 第一五表 二一一</p> <p>六、療病院に關する事項 二一二</p> <p>(一) 療病院收容傳染病患者數 第一六表ノ一 二一二</p>	<p>三、建築</p> <p>(一) 處理事項 一八二</p> <p>(二) 工事施工 一八三</p> <p>1、療病院病棟一部修繕工事 一八三</p> <p>2、埠頭倉庫増築工事 一八三</p> <p>3、第一分署新築工事 一八四</p> <p>4、療病院修繕工事 一八五</p> <p>5、雜修繕工事 一八六</p> <p>二、保健及防疫</p> <p>(一) 種痘 第六表 一九八</p> <p>(二) コレラ 一〇〇</p> <p>(三) 腸チフス及パラチフス 第七表 二〇〇</p> <p>(四) 猩紅熱 二〇二</p> <p>(五) 酌婦の健康診断 第八表 二〇三</p> <p>(六) 接客營業者の健康診断 第九表ノ一、二 二〇四</p> <p>(七) 邦人使用支那人に對する健康診断 第一〇表 二〇五</p> <p>(八) 衛生試驗成績表 第一一表 二〇六</p> <p>(九) 依頼試驗及檢査成績表 第一二表 二〇六</p> <p>三、出生 二〇七</p> <p>四、死亡 二〇七</p> <p>(一) 死亡者月別男女別 第一四表ノ一 二〇八</p> <p>(二) 死亡者病名及年齢別調査表 第一四表ノ二 二〇八</p> <p>(三) 既往十ヶ年間死亡者累年比較表 第一四ノ三 二〇八</p> <p>五、犬に關する件事項 第一五表 二一一</p> <p>六、療病院に關する事項 二一二</p> <p>(一) 療病院收容傳染病患者數 第一六表ノ一 二一二</p>

(11)	(12)
<p>第五、保淨部</p> <p>(一) 作業編成 二一九</p> <p>(二) 道路掃除 二一九</p> <p>(三) 道路掃水 二二〇</p> <p>(四) 除雪作業 二二〇</p> <p>(五) 公私設下水道掃除 二二一</p> <p>(六) 塵芥收去 二二二</p> <p>(七) 屎尿收去 二二三</p> <p>第六、埠頭部</p> <p>(一) 月別患者及治療日數表 第一六表ノ二 二二三</p> <p>(二) 治病成績表 第一六表ノ三 二二四</p> <p>(三) 既往十ヶ年間療病院收容傳染病患者死亡及治療日數表 第一六表ノ四 二二五</p> <p>(四) 實費診療所 第一七表 二二六</p> <p>七、實費診療所 第一七表 二二六</p> <p>八、結核豫防 二二七</p> <p>(一) 結核兒童の調査 二二七</p> <p>(二) 健康相談 二二七</p> <p>(三) 患者の隔離收容 第一八表 二二八</p> <p>九、講 二二八</p> <p>潔 法 第一九表 二二八</p>	<p>(一) 白河狀態 二二七</p> <p>(二) 天津港入港船舶統計 二二七</p> <p>(三) 日界埠頭通航船及停隻數統計 二二九</p> <p>(四) 民船警備數統計 二二九</p> <p>(五) 雜件 二三〇</p> <p>〔附〕</p> <p>民團財產明細書</p> <p>資產の部 二三〇</p> <p>土產の部 二三〇</p> <p>建物及附屬物 二三〇</p> <p>上水道 二三四</p> <p>下水 二三五</p> <p>備下品 二三八</p> <p>有價證券、銀行預金及現金 二三九</p> <p>負債の部 二四〇</p> <p>天津日本租界道路築造一覽圖 二四〇</p> <p>天津日本租界水道一覽圖 二四〇</p>



昭和十年天津居留民團事務報告

居留民團法施行細則第十二條の規定に遵ひ昭和十年一月より同年十二月に至る一箇年間に於ける本民團事務の概要及財産明細を報告すること左の如し

第一、庶務部

一、参事會

(一) 参事會員

昭和中に於ける参事會長、會計主任及参事會員左の如し

會長	森川 照太	昭和九年十二月就任	昭和十年十二月任期満了
副會長	鹽谷 信治	昭和九年十二月就任	昭和十年十二月任期満了

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

(8)

(9)

(10)

(11)

(12)

(13)

(14)

(15)

(16)

(17)

(18)

(19)

(20)

(21)

(22)

(23)

(24)

(25)

(26)

(27)

(28)

(29)

(30)

(31)

(32)

(33)

(34)

(35)

(36)

(37)

(38)

(39)

(40)

(41)

(42)

(43)

(44)

(45)

(46)

(47)

(48)

(49)

(50)

(51)

(52)

(53)

(54)

(55)

(56)

(57)

(58)

(59)

(60)

(61)

(62)

(63)

(64)

(65)

(66)

(67)

(68)

(69)

(70)

(71)

(72)

(73)

(74)

(75)

(76)

(77)

(78)

(79)

(80)

(81)

(82)

(83)

(84)

(85)

(86)

(87)

(88)

(89)

(90)

(91)

(92)

(93)

(94)

(95)

(96)

(97)

(98)

(99)

(100)

(5)

二月二十六日	<ul style="list-style-type: none"> 一、昭和十年度居留民團歲入出總算案修正 一、昭和八年特別會減債基金歲入出決算承認ノ件 一、取得課金條例中改正ノ件 一、營業課金條例中改正ノ件 一、諸軍雜札料條例中改正ノ件 一、民會議案軍用土地借入ノ件 一、民會議案山口街元校長宿舍建物取毀ノ件 一、現金取扱者特別手當給與內規案 	<ul style="list-style-type: none"> 可 承 可 可 可 可 可 可 可 可
三月六日	<ul style="list-style-type: none"> 一、昭和九年度取得課金追加八決定ノ件 一、取得課金條例中改正追加ノ件 一、營業課金條例中改正追加ノ件 一、雜種課金條例中改正ノ件 一、土地家屋ニ關スル手数料條例案 	<ul style="list-style-type: none"> 可 懸 懸 懸 修正可決

(6)

三月十三日	<ul style="list-style-type: none"> 一、昭和十年度衛生費決定ノ件 	可決
三月二十日	<ul style="list-style-type: none"> 一、製水會社契約更改ノ件 一、民會議案製水會社契約更新ノ件 	可決
三月二十九日	<ul style="list-style-type: none"> 一、汚物收去請負契約更新ノ件 一、人事ノ件 	可決
四月二日	<ul style="list-style-type: none"> 一、昭和十年度家屋課金決定ノ件 一、昭和十年度雜種課金露店分決定ノ件 一、巡捕被服購入ノ件 一、第七團債償還延期請願ノ件 一、昭和九年度家屋課金追加四決定ノ件 	可決

(7)

四月十日	<ul style="list-style-type: none"> 一、水道鐵管購入ノ件 一、セメント購入ノ件 一、義勇隊員採用ノ件 一、昭和十年度取得課金決定ノ件 	<ul style="list-style-type: none"> 可 可 可 可
三月二十四日	<ul style="list-style-type: none"> 一、昭和十年度工巡費決定ノ件 一、昭和十年度營業課金決定ノ件 一、專用檢標識決定ノ件 一、道路用アスファルト乳劑購入ノ件 一、道路用コイルター購入ノ件 一、義勇隊員採用ノ件 一、民團執務時間及休日規程改正ノ件 一、共立學校々舎増築費補助金交付ノ件 一、人事ノ件 	<ul style="list-style-type: none"> 可 可 可 可 可 可 可 可 可 懸 修正可決 案
五月十六日	<ul style="list-style-type: none"> 一、豫備費支出ノ件 一、雜種課金遊藝場決定ノ件 一、人事ノ件 	<ul style="list-style-type: none"> 可 可 可

(8)

五月二十二日	<ul style="list-style-type: none"> 一、橋立街御筒所改築工事ノ件 一、駐屯軍醫將兵送別會開催並ニ記念品贈呈ノ件 	<ul style="list-style-type: none"> 可 可
五月二十九日	<ul style="list-style-type: none"> 一、舊住吉街御筒所不用御筒拂下ノ件 一、昭和十年度取得課金追加一決定ノ件 一、昭和十年度營業課金追加一決定ノ件 一、昭和十年度工巡費追加一決定ノ件 一、昭和十年度取得課金異議申立分再決定ノ件 一、昭和十年度營業課金異議申立分再決定ノ件 一、昭和十年度工巡費異議申立分再決定ノ件 一、昭和九、十年家屋課金空家分減額決定ノ件 	<ul style="list-style-type: none"> 可 可 可 可 可 可 可 可

(17)

一、法規調査委員依頼ノ件
 二、課金調査委員依頼ノ件
 一、人事ノ件
 十二月十八日

一、人事ノ件
 十二月二十三日

一、貨物自動車鑑札料金改正ノ件
 可決

(三) 臨時小委員会
 一、日界埠頭東洋行契約に關する委員会
 埠頭使用に關する諒解事項中期限到來の分に付實狀調査研究のため森川會長、三角、清水、岡本、野崎、各會員を委員とする委員会を組織し研究ありたり
 二、橋立街柳筒所工事選延調査委員会
 橋立街柳筒所工事選延に付實狀調査のため森川會長、岡本、清水、各會員を委員とする小委員会を組織し研究ありたり

(四) 事務代行

(18)

イ、會長事務
 一月十六日より三月十二日迄病氣のため及四月十一日より六月二十三日迄並に十二月十六日より旅行のため會長支障に付藤谷副會長事務を代行す

ロ、會計主任事務
 六月十一日より八月一日迄及九月五日より九月十六日迄の二回に見り岡本會計主任旅行に付三角會員代行す

ハ、理事々務
 小栗理事辭任のため十月八日より村田書記理事代理拜命事務を處理す

二、會計検査委員
 昭和十年中に於ける會計検査委員左の如し
 八木 忠良 昭和九年十二月就任
 大内 專 昭和十年十二月重任
 橋本 磯太 全

昭和十年十二月任期満了

(19)

三、諸規則ノ制定及改正
 昭和十年度居留民會及參事會に於て議決總領事の認可を得たる諸規則の制定、改正左の如し

(一) 御下賜金記念事業費特別會計條例制定 昭和十年三月民會決議
 全 年三月二十日發布

御下賜金記念事業費特別會計條例ヲ左ノ如ク定ム

第一條 昭和九年度御下賜金を基金トシテ記念事業ヲ行フタメ積立金ヲ設ケ之ヲ特別會計トス

第二條 居留民團ハ昭和十年度以降五ヶ年内ニ銀壹萬弗ニ達スル迄毎年銀千弗以上を一般會計ヨリ積立金ニ繰入ルモノトス

第三條 記念事業ノ方法、積立金ノ繰入支出等ハ之ヲ參事會ニ一任ス

第四條 前二條ノ決定ニツキテハ參事會ハ審査委員會ヲ設クルコトヲ得

(二) 取得課金條例中改正 昭和十年三月民會決議
 全 年三月二十日發布

取得課金條例第三條第三項ヲ左ノ如ク改ム
 申告ヲ爲サザル者又ハ申告額不相當ト認ムル者ノ取得高ハ課金調査委員會之ヲ認定ス但シ工

(20)

巡費徴收條例第一條第二項ヲ適用スルコトアルヘシ
 附則ニ左ノ一項ヲ加フ
 本條例ハ昭和十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(三) 營業課金條例中改正 昭和十年三月民會決議
 全 年三月二十日發布

營業課金條例中第三條第二項ヲ左ノ如ク改ム
 申告ヲ爲サザル者又ハ申告額不相當ト認ムル者ノ等級ハ課金調査委員會之ヲ認定ス但シ工巡費徴收條例第一條第二項ヲ適用スルコトアルヘシ
 附則ニ左ノ一項ヲ加フ
 本條例ハ昭和十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(四) 雜種課金條例中改正 昭和十年三月民會決議
 全 年三月二十日發布

雜種課金條例中左ノ通り改ム
 第一條中 臨時興行ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ
 一、露 店(夜店)

(21)

第二條中 臨時興行等級及日額ヲ左ノ通り改ム

臨時興行	日額	等級	日額
一等	銀二十弗	五等	銀五弗
二等	同十五弗	六等	同三弗
三等	同十弗	七等	同二弗
四等	同八弗	八等	同二弗

第二條中 臨時興行等級ノ次ニ左ノ通り露店ノ等級ヲ加フ

露店(夜店)

等級	日額	金額
一等	日額	銀一弗
二等	同	銀五拾仙
三等	同	銀三拾仙

附則ニ左ノ一項ヲ加フ

本條例ハ昭和十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(五) 諸車鑑札料條例中改正

昭和十年三月民會決議
全 年三月二十日發布

(22)

自用人力車 一輛ニ付 一ケ年 共通區域内銀拾貳弗
日本租界内銀四弗半ケ年貳弗

附則ニ左ノ一項ヲ加フ

本條例ハ昭和十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(六) 土地家屋臺帳及地籍圖ニ關スル手数料徵收條例改正

(昭和十年三月民會決議)
全 年三月二十日發布

本條例ノ名稱其他左ノ通り改ム

土地家屋ニ關スル手数料徵收條例

第一條 天津日本專管居留地ノ地域内ニ於ケル土地、家屋ニ關スル取扱手数料ハ左ノ標準ニ依リ徵收ス

項目	標準	金額
一、土地家屋臺帳ノ閱覽	一冊一回ニ付	銀參拾仙
一、地籍圖及家屋圖ノ閱覽	一枚一回ニ付	銀參拾仙
一、臺帳ノ謄本	一冊一通ニ付	銀壹拾
一、地籍圖及家屋圖ノ謄本	一冊一通ニ付	銀壹拾
一、土地家屋ノ分割	一筆ニ付	銀五

(23)

第二條 前條ノ閱覽及謄本ノ交付並ニ分割ヲ要スルモノハ手数料ヲ添ヘ民團ニ申出ツルモノトス

第三條 本條例ニ規定ナキモノアルトキハ參事會ノ決議ヲ經テ其ノ料金を決定スルコトヲ得

附 則

本條例ハ昭和十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(七) 天津居留民團執務時間及休日規程改正

昭和十年四月二十五日民會決議
全 年四月二十五日發布

天津居留民團執務時間及休日規程中休日ノ部ヲ左ノ通り改ム

休日

- 一、日 曜 日
- 二、大 祭 日、祝 日
- 三、十二月三十日ヨリ一月三日マデ
- 四、陰 曆 正 月 元 旦
- 五、天津神社春秋例祭日
- 六、招 魂 祭 日
- 七、陰 曆 端 午 節
- 八、陰 曆 仲 秋 節
- 九、雙 十 節

附則ニ左ノ一項ヲ加フ

本規程ハ公告ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(24)

現金取扱者特別手当給與内規制定 (昭和十年八月參事會決議)

現金取扱者特別手当給與内規ヲ左ノ通り定ム

第一條 民團課金、使用料其他ノ徵收ニ付直接現金ノ受入ニ從事シ理事必要ト認ムル者ニ對シテハ特別手当ヲ給スルコトヲ得

第二條 特別手当ノ給與額ハ左ノ範圍内ニ於テ理事之ヲ定ム

- 一、窓口ニ於テ現金ノ受入ヲ爲ス者 月額銀五弗
- 二、集金人 月額銀貳弗

第三條 特別手当ハ年末ニ於テ支給スルモノトス但シ退職ノ場合ハ此ノ限リニ非ス

附 則

本内規ハ昭和十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(九) 民間名譽職表彰規程制定

昭和十年九月民會決議
全 年九月二十日發布

(24)

民國名譽職表彰規程ヲ左ノ通り定ム

第一條 本民國名譽職員ニシテ一任期以上其職ニ在リシ者ニハ其任期満了、或ハ在職中辭任又ハ死シニ際シ之カ勞ヲ謝スルタメ本民國ヨリ感謝狀ヲ贈呈シ之ヲ表彰ス

第二條 名譽職員ニシテ特ニ功績顯著ナル者ニ對シテハ民會ノ決議ニヨリ相當ノ方法ヲ以テ之ヲ表彰スルコトヲ得

第三條修正 本規程ニ於テ名譽職ト稱スルハ、參事會長(舊行政委員會議長、舊行政委員會會長)、同副會長(舊行政委員會議長代理、舊行政委員會副議長)、會計主任、參事會員(舊行政委員會議員、民會議長、同副議長、民會議員、會計検査委員及一ヶ年以上繼續セル特別委員會員トス但シ特別委員會員ノ場合ヲ除キ一人ニテ二種以上ノ名譽職ヲ兼スル者ニ對シテハ其内最モ厚キ職ニツキテノミ之ヲ行フ

第四條 名譽職員ニシテ其任期中禁錮以上ノ刑ニ處セラレ或ハ公職ノ体面ヲ瀆スヘキ行爲アリタル者ニ對シテハ之ヲ行ハス

本規程ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(十) 埠頭規則中改正

昭和十年九月民會決議
全十年九月廿七日發布

(25)

埠頭規則中左ノ通り改正ス

一、第十一條但書中「減免」トアルヲ「増減又ハ免除」ト改ム

二、別表埠頭ニ關スル諸料金中三、埠頭使用料ノ次ニ左ノ通り加フ

四、埠頭渡船場使用料

本使用料ニ關スル件ハ參事會ニ於テ之ヲ決定ス

三、附則ニ左ノ一項ヲ加フ

本條例ハ昭和十年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

(十一) 渡船場使用規程制定

昭和十年十月十日參事會決議
全十年十月十一日發布

渡船場使用規程ヲ左ノ通り定ム

渡船場使用規程

第一條 天津日本專管居留地埠頭ニ於ケル渡船場ハ民國ノ許可ヲ經タル渡船業者ヲシテ使用セシム

第二條 使用ヲ許可サレタル渡船業者ハ日本專管居留地内ニ居住シ若クハ日本專管居留地内ニ保證人アルコトヲ要ス

(28)

昭和十年中參事會に於て囑託せる委員左の如し

(一) 課金調査委員

委員長	赤山今朝治	昭和九年十二月十九日より	昭和十年十二月十五日迄
副委員長	長谷川義三郎	全	全
	井高岩一郎	全	昭和十年一月十九日迄
	原田萬造	全	昭和十年十二月十五日迄
	張世萬	全	全
	吉田厚次郎	全	全
	副田重次郎	全	全
	上田茂	全	全
	桑原與惣八	全	全
	山田榮治	全	全
	松本京作	全	全

(27)

第三條 使用許可ノ期間ハ三年トシ使用許可人及使用料金ハ滿期毎ニ更定ス但シ使用許可人ニツキテハ同一條件ノ下ニ於テハ從前ノ許可人ニ優先權ヲ與フ

第四條 使用許可人ニハ使用許可證ヲ發給ス

附則

本規程ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(十二) 工事請負規則中改正

昭和十年十一月參事會決議
全十年十一月十五日發布

一、工事請負規則中第十八條ヲ左ノ通り改正ス

第十八條 契約期限内ニ竣工セザルトキハ請負人ハ違約金トシテ其翌日ヨリ竣工ニ至ルマテノ期間一日ニ付請負金額ノ五百分ノ一ヲ工費未拂金ノ内ヨリ控除セラル、モノトス尙不足アルトキハ之ヲ追徴セラル、モノトス但シ不可抗力ノタメ生シタル遲滞ハ期間内ニ算入セス

四、特別委員囑託

(80)

(29)

郡 茂行	全	昭和十年一月九日迄
佐藤 功作	全	昭和十年十二月十五日迄
佐々木 長次郎	全	昭和十年十月一日迄
清水 一太郎	全	昭和十年十二月十五日迄
池田 善吉	全	昭和十年九月十二日迄
昭和十年十二月十六日依囑	全	昭和十年十二月十五日迄
委員長 赤山 今朝治		
副委員長 住藤 功作		
池田 善吉		
原田 萬造		
張 世萬		
金山 作次郎		
鍛冶 静一郎		
吉田 芳太郎		
副田 重次郎		
上田 茂		
佐々木 長次郎		
佐々木 由太郎		
菊地 新一		
鹿田 多三郎		
清水 一太郎		
(二) 法規調査特別委員		
石川 通	全	昭和十年一月九日迄
植前 香	全	昭和十年十二月十五日迄
山田 九藏	全	昭和十年十月一日迄
小泉 敏次	全	昭和十年十二月十五日迄
小林 陽之助	全	昭和十年九月十二日迄
森 公平	全	昭和十年十二月十五日迄
鹽谷 信治	全	
岡本 久雄	全	
三角 武雄	全	

(82)

(31)

鍛冶 静一郎	全	昭和十年七月一日迄
清水 幸三郎	全	
野崎 誠近	全	
平山 良吉	全	
昭和十年十二月十六日依囑		
村上 茂幸		
大木 幹一		
勝田 重直		
植前 香		
山田 九藏		
小林 陽之助		
野崎 誠近		
古田 治四郎		
木下 秀良		
三角 武雄		
鹽谷 信治		
清水 幸三郎		
五、民 會		
(一) 第二十八次通常民會		
昭和十年三月二十二日より二十三日迄二日間巨り於公會堂第二十八次居留民會通常會開會議案		
並に結果左の如し		
一、報 告		
二、専決處分事項報告		
三、昭和九年度居留民團事務報告		
議 事 日 程		
第一、御下賜金記念事業費特別會計案	可 決	
第二、昭和九年度御下賜金記念事業費特別會計歳入出豫算案	可 決	
第三、昭和八年度居留民團歳入出決算承認の件	承 認	
第四、昭和八年度特別會計減債基金歳入出決算承認の件	承 認	
第五、取得課金條例中改正の件	可 決	
第六、營業課金條例中改正の件	可 決	
第七、雜種課金條例中改正の件	可 決	

在天津

總領事 川越茂殿

埠頭築造資金借入金償還猶豫ノ件

埠頭築造資金政府借入金ニツキ昭和九年度分償還金五萬圓ニ對スル大藏省納入告知書拜受仕候本團債償還延滞ノ事由ニ付テハ昨年六月三日及七月十四日付書面ヲ以テ詳細具陳申上候通リニ有之尚十年度當民團歳入出總算編成ニ際シテハ當租界内水管細少ニテ消防力薄弱ナルヲ警察署側ヨリ之カ擴大ノ要望有之當民團ハ其ノ緊急重要性ニ鑑ミ約四萬弗ヲ投シ十年度ニ於テ之カ擴大工事ヲ行フ事ト相成候爲昨年之亦緊急理由ニヨリ臨時民會ニ於テ決議アリタル橋立街御所改造工事ニ要スル工費總額拾四萬貳千弗ハ九年度當民團歳入四萬貳千弗ノ繼續事業ナリシ所十年度當額四萬貳千弗ハ次年度以降ニ繰延スルノ已ムナキニ至リシノミナラス現在當民團ノ中樞事業タル道路築造費モ僅々參萬餘千弗ニ削減シ以テ上述水管擴大費ニ充テシ等ノ現況ニ有之候然ルニ昨年具陳申上候通り昭和五年六月埠頭築造ノタメ横濱正金銀行ヨリ借入タル六拾七萬弗ハ六年以來償却ニ務メ漸ク昭和十年度ニ於テ元金ノ支拂ヲ了シ悉皆返済スヘキ豫定ニ有之候故ニ昭和十一年以降ニ於テハ財政狀態モ相當緩和スル見込ナルヲ以テ從テ御貸下金ノ償却モ亦其ノ以降ニ實行スルコト、セハ確實ニ償却ノ目的ヲ達成シ得ルモノト被存候就テハ右事情御覽察ノ上

(38)

左記事項特別ノ御證據ヲ以テ御承認相成候條關係當局ニ御達達相成度奉願候

九. 對濟安自來水公司契約更新ノ件

大正四年十月締結同十四年十月繼續更新せる本民團及天津濟安自來水公司間ニ於ける水道給水契約は本年九月末日滿期となるを以て之を更新に關し兩者間ニ於て折衝を重ねるに於て二十年前に比し物價の昂騰經費の膨脹を理由とし給水料の二割増を要求し之に對し參事會は現狀維持を主張せしが結局公司は我主張を承認したるを以て九月二十五日開會臨時民會に別記契約案を呈上し可決を經、九月二十六日付にて契約書調印を了したり

對天津濟安自來水公司水道給水契約書 (譯文)

一九三五年九月二十六日中華民國天津ニ於テ天津日本居留民團(以下民團ト稱シ)ノ後繼者及被讓者ヲ包含ス)ヲ一方トシ一九一五年十二月四日附一九三五年九月卅日滿期ノ契約ニ基キテ一九一五年十月一日以來給水中ノ在天津天津濟安自來水公司(以下公司ト稱シ)ノ後繼者及被讓者ヲ包含ス)ヲ他方トシテ現行契約滿期後次ノ條件ニテ給水繼續ノ契約ヲ締結ス

第一條 公司ハ從前通り最良ノ濾過水ヲ民團ニ給水スルコトヲ繼續スヘシ且民團ハ一九三五年十月一日ヨリ十箇年間民團ノ施設シ所有スル水道管ヲ通シテ民團カ日本租界内

(37)

居住消費者ニ給水スル水量全部ヲ公司ヨリ購買スルコトヲ約ス
且本契約更新ノ問題ハ一九四四年九月卅日ヨリ遅延スルコトナク民團、公司間ニ於テ解決サルヘシ
第二條 民團ハ給水サレタル水量ニ對シ公司ノ水道本管ト民團ノ水道本管カ接續スル地點ニ於テ民團カ設置セル水量器ヲ表示セル水量ニ從テテ毎分若干ガロンニツキ中國銀幣四拾仙ノ割合ヲ以テ公司ニ支拂フヘシ
第三條 公司ハ相互當事者ニ便宜ナル時ニ於テ何時ニテモ民團代表者立會ノ上該水量器ヲ試驗スルノ權利ヲ保留シ相互當事者ハ其ノ試驗ノ結果ニ服從スルコトヲ約ス
或ル月中何時ニテモ水量器カ計水表示ヲ中止スルコトアラハソノ月中ニ水量器ヲ通シ消費セラル水量ハ其ノ前月ノ消費水量ト同一ニ計算サルヘシ
第四條 本契約締結後公司カ給水スル支那街及外國租界ノ公私消費者ニ對シ公司カ目下徵收シツアル料金ニ一般の値下ヲ行フ場合ニハ民團ニ請求スヘキ前記ノ料金ハ同一ノ割合ヲ以テ輕減セラル可キモノナリトノ義ハ關係當事者間ニ相互了解セラレ且契約セラル
第五條 日本租界内ニ出火ノ際公司ハ消水ニ使用サル、水ヲ無料ニテ供給スヘシ火災ノ場合ニ供給セラル、水ハ水量水器ヲ通過セラル様特別裝置(パイパスパイプ)ヲ通シテ送水サルヘシ

(40)

第六條 斯ノ場合ニ於テ民團ハ不必要ニ水ヲ浪費セサルコトニ盡力スヘシ
水量器ノ表示數ハ毎月末相互當事者代表立會ノ上之ヲ檢シ請求書ハ凡テ其ノ提出後十四日以内ニ支拂ハルヘシ
第七條 本契約期間滿了後民團ハ更ニ拾ケ年間同一條件ニテ之ヲ延長スルノ選擇權利ヲ有ス
第八條 公司ハ少クモ一ケ年一回水ノ化學的分析及細菌的試驗ヲ執行シソノ結果ヲ民團ニ報告スヘシ
第九條 民團ハ公司ノ許可ナクシテ日下公司ヨリ給水シツ、アル日本租界周圍ニ於ケル地方ノ居住民ニハ其何人タルニ論ナク水ヲ賣與セス尙又日本租界ヨリ其ノ境界ヲ越テ工附近ノ地方ニ公司ト競争シテ賣水スル目的ニテ賣水者及其他ノ人々カ冷水ヲ搬出スルコトヲ適當ナル且合法的方法ヲ以テ防止スヘキコトヲ茲ニ契約シ且保證ス
第十條 民團ハ公司水道工場ヲ檢閱スルカ爲メ正當ナル紹介狀ヲ有スル代表者若クハ使用人ヲ何時ニテモ隨意ニ派遣スル權利ヲ有ス
第十一條 本契約ハ兩當事者ノ後繼者及被讓者ノ爲メ持續シ且此等ヲ拘束ス
右證左トシテ一九三五年九月二十六日前記當事者ハ本文ニ通テ作成シ各自一通ヲ保存スルモノナリ

左記立會ニテ天津日本居留民團捺印ヲナス
參事會長 署名 森川 照太

(41)

理事 署名 小栗盛太郎
 立會人 署名 鹽谷信治
 重役 署名 子エー、アル、ハイパー
 全 署名 ホマー、ルー
 理事代理 署名 エー、エツチ、ラトクリフ
 立會人 署名 マツクス、ハンセン

右重役ジエ、アル、ハイパー及ホマー、ルー並ニ理事代理エ、エツチ、ラトクリフ署名ノ證左トシテ

一〇、對天津製氷冷蔵株式會社契約更新の件

昭和五年二月十二日締結の對天津製氷冷蔵株式會社契約を解除し天津共益會を當事者に加へ左記の通り改めて契約をなすべく本年三月通常民會に諮り可決となりたるを以て四月一日付を以て之を締結せり

(42)

契 約 書

天津居留民團(以下單ニ民團ト稱ス)財團法人天津共益會(以下單ニ財團ト稱ス)及ビ天津製氷冷蔵株式會社(以下單ニ會社ト稱ス)ノ三者ヲ當事者トシ左記條項ノ契約ヲ締結ス

第一條 會社ハ天津日本租界居住者及同租界外居住邦人ノ人造氷需要ニ應ジ所定ノ販賣價格ヲ以テ満足圓滿ナル配給ヲナスモノトス但シ租界外遠隔ノ地ニアリテハ運費ノ實費ヲ徴收スルコトヲ得

第二條 前條ノ販賣價格ハ領事館ノ許可ヲ得ルニ先タチ會社ガ製氷ニ要スル動力用電氣料金ト共ニ每年當事者間ニ於テ協定スベキモノトス

第三條 前條ノ協定ハ會社設立ノ事情ニ鑑ミ價格並ニ料金ノ低廉ヲ圖ルベキモノトス

第四條 會社ハ毎月收支計算書ヲ又毎決算期ニ貸借對照表及ビ損益計算書ヲ民團又ビ財團ニ提出スルモノトス

第五條 本契約ノ効力ハ締結後五箇年間トス但シ本契約滿期ニ際シ當事者ノ合意ヲ以テ繼續スルコトヲ得

右契約締結ノ證トシテ本書參通ヲ作製シ當事者各登通ヲ保有スルモノトス

昭和十年四月一日

(43)

添付書類 登通

一、附屬覺書 覺書

本契約ニ基キ會社ノ人造氷販賣價格並ニ財團ノ供給スル製氷動力用電氣料金ニ關スル當事者間ノ協定左ノ如シ

一、會社ノ製氷販賣價格ハ十ポンドニ付銀六仙五厘トス

二、財團ノ會社ニ供給スル動力用電氣料金ハ一キロワット時銀貳仙五厘トス

昭和十年四月一日

天津居留民團 長 團 森 川 照 太
 天津製氷冷蔵株式會社 長 益 會 上 野 壽
 天津製氷冷蔵株式會社 長 益 會 上 野 壽
 天津製氷冷蔵株式會社 長 益 會 上 野 壽

(44)

財團法人天津共益會 長 上 野 壽
 天津製氷冷蔵株式會社 長 益 會 上 野 壽
 法律上代理人 日 原 收 藏

一、旭街北端軍用地借入の件

第一分署移轉新築のため旭街北端日支境界の軍占領地無償借入方駐屯軍に對し請願し左記契約書通り承認を得たり

土地賃借契約書

支那駐屯軍司令官梅津美治郎(以下單ニ甲ト稱ス)ハ其ノ管理ニ屬スル天津日本租界北旭街分遣哨敷地ノ使用ニ關シ天津居留民團參事會長森川照太(以下單ニ乙ト稱ス)ト左ノ條款ヲ契約ス

第一條 天津警察分署敷地トシテ別紙北旭街用地ヲ乙ニ無償貸付ス

第二條 乙ハ建築ヲナスニ當リ其ノ建造物什様ニ關シ甲ニ於テ必要ト認ムル設備ノ要求ニ應ズルモノトス又乙ニ於テ將來之レニ加工ヲ要スル場合ハ豫メ甲ノ認可ヲ受クルモノトス

第三條 乙ハ借受ケ土地ノ全數ノ監視ニ任スルモノトス

(45)

第四條 甲ハ軍事上ノ必要アルトキハ何等ノ補償ヲ爲スコトナク本契約ニ依ル建造物ヲ使用シ若クハ土地ノ貸付ヲ取消スコトアルヘシ乙ハ之ニ對シ何等ノ異議ヲ述フルコトナク指定ノ期間内ニ甲ニ還付スルモノトス

第五條 本契約期間ハ昭和十年七月一日ヨリ昭和四十年六月三十日迄トス右契約ヲ遵守スル證トシテ本書試通ヲ作製シ署名捺印ノ上各壹通ヲ領置スルモノトス

昭和十年七月一日

契約擔任官 支那駐屯軍司令官 梅津美治郎 印
借主 天津居留民團參事會長 森川照太郎 印

二、渡船場に付伊國工部局と協定の件

日、伊界間日河の渡船につき從來兩界交渉なりしが必要の事情生じたるを以て參事會は伊界工部局と交渉し大體左記協定をなしたり

昭和十年九月十八日

天津居留民團參事會長 森川照太郎

(46)

伊太利租界工部局
參事會長 宛

拜啓

日伊兩租界ヲ連絡スル渡船場ノ經營ニ關シ兩租界相互協同援助ノ方針ノ下ニ一般公眾交通ノ利便ヲ圖ル目的ヲ以テ兩租界局ハ左記條項ヲ相互ニ諒解實行セム事ヲ提議ス

左記

一、渡船ノ設備及渡船ハ日伊兩租界ニ於テ夫々提供シ維持スルモノトス將來新渡船建造ニ對スル費用ハ兩租界局ニヨリ負擔サレ且ツ維持サルヘシ

二、日伊兩租界局ハ渡船場用ノ土地(ランディング・プラットフォーム)設備及渡船ヲ提供シ渡船營業者ニ使用セシム此ノ使用ハ日伊兩租界合議ノ上ニテ決定ス 此使用許可期間ハ三年間トス

渡船場使用料及使用者ノ選擇ハ公入札ニ於テ決定スルモノトス但シ入札ハ必シモ最高入札ニ限ラス適當ト認ムル者ニ決定ス

三、渡船營業者ハ日伊兩租界ノ何レカニ居住スル者ニ限リ營業者日租界居住者ナル時ハ伊租界居住者一名ヲ保證人トシ又營業者カ伊租界居住者ナル時ハ日租界居住者一名ヲ保證人トスヘシ

四、營業者カ兩租界何レカ一方ノ租界局規則並規程事項ニ違反シタル場合及營業者カ營業上不適切ナル所爲アル場合ハ兩租界協議ノ上所屬領事ニ適當處分ヲ申請ス

五、日本租界官廳街及伊租界トリノ街間ノ渡船場ノ設備及渡船ハ伊租界局ノ費用ニ於テ建造ス

(47)

ルモノトス

但シ之ニ依テ同渡船場ニ對シ伊租界ハ特別ノ權利ヲ有セス他ノ渡船ト同シク此ノ覺書ノ規定ニ從フモノトス

官廳街トリノ街新渡船場閉鎖ノ場合ハ使用ノ渡船場設備及船ハ伊租界局ノ財産トシテ殘サレヘシ

六、舊來ノ渡船場ハ當分舊來ノモノヲ使用スルモノトス

一三、日界埠頭利用に關する對東興洋行諒解事項變更の件

日界埠頭利用に關し對東興洋行諒解事項を變更し昭和十年十一月二十六日左記覺書を交換せり

覺書

昭和八年十一月二十七日ヨリ實施ノ「日界埠頭利用ニ付暫定的諒解事項」中第七項ヲ左記ノ通り變更シ第十四項及第十五項ハ昭和十年十一月二十七日ヨリ向フ一ケ年間之ヲ繼續シ尙第十六項ハ之ヲ削除シ曳船料ハ向後全額東興洋行ノ負擔トスベキコトヲ約ス

左記

第七項 民團ハ本年十一月十九日竣工ノ山口街四號地(元小學校校長宿舍地百四十二坪)倉庫及輸出入貨物野積場トシテ埠頭上民團指定ノ地三百五十坪ヲ無料ニテ東興洋行ニ使

(48)

用セシム但シ其期間一ケ年ニ及ブコトアルヘシ

昭和十年十一月二十六日

天津居留民團
參事會長 森川照太郎 印
株式會社東興洋行
支配人 中司約郎 印

一四、貨物自動車鑑札料改正の件

各租界聯合協定に據り昭和十一年一月一日より貨物自動車鑑札料(天津各租界及特別區共通)を一ケ年銀百貳拾圓に改正方決定ありたるを以て十二月二十四日此旨公告したり

一五、巡捕長日本視察派遣の件

前年度に於て始めて試みたる巡捕長日本視察は期待以上の効果ありたるを以て本年度も之を行ふ事とし巡捕長四名は藤井警部に引率され十月七日日本各地視察に派遣同月二十八日之亦異常の効果を收めて歸津せり

一六、民間理事公募論衡の件

本民團理事小栗盛太郎一身上の都合により辭職願出あり、十月七日付を以て之を許可し後任者につき前同通り公募する事とし東京朝日、大阪毎日、天津日報、京津日日、各新聞に招聘募集廣告を掲載せし處締切日十一月七日迄に日本内地、台鮮滿支各地より應募申込狀殺到し其數實に四百三十四名の多きに達せり、參事會は之に對し慎重證衡を重ねたるが年内決定を見るに至らざりき

一七、庶務雜件

(一) 民團主催舉行諸會

イ、式典

- 一、招魂祭
軍、領事館、民團、合同主催の下に四月二十七日午後一時塘外新運動場に於て日露戰役三十周年慰靈祭を兼ね舉行
- 一、橋立街御筒所築造地鎮祭
六月九日午前九時同築造地に於て舉行
- 一、第一分署新築地鎮祭
十月十六日午前十一時同新築地に於て舉行
- 其、其他諸會

(49)

(50)

- 一、濱田旅順要港部司令官歡迎會
軍、領事館、民團、合同主催の下に三月二日午後七時半於公會堂舉行
- 一、天長節奉祝會
十數年途絶へ居りし當會復興祝識者間に台頭せしを以て軍、領事館及共益會等と協議せし結果本年より舉行すべきに決定し右四者合同主催の下に四月二十九日午後八時於公會堂舉行尙余興として於公會堂素人劇、於俱樂部南側廣場屋外舞台藝技手踊、童踊、劍舞、映畫等を公開供覽し又公園内一圓イلمミネーションにて裝飾し園内に摸擬店を設けし實費販賣をなさしめ興を添へたり

- 一、歸還將校並准士官送別會
領事館、共益會、商工會議所及民團主催の下に六月十日午後七時於公會堂舉行
- 一、駐屯軍新任及第十五驅逐隊乘組將校並准士官歡迎會
領事館、共益會、商工會議所及民團主催にて六月二十一日於公會堂舉行
- 一、新舊軍司令官送別會
領事館、共益會、商工會議所、在郷軍人分會及民團主催にて八月二十日於公會堂舉行
- 一、親王殿下御降臨奉祝會
軍、領事館及民團主催にて十二月四日午前十一時於公會堂舉行

(二) 帝國陸海軍慰問並記念品贈呈

- 一、六月十一日駐屯軍交代歸還兵士に對し餽別品(支那扇)贈呈
- 一、六月十二日、全十三日驅逐艦隊、蓬萊組員に對し天津案内贈呈並市内案内
- 一、七月七日駐屯軍歸還看護兵及騰工兵に對し餽別品(支那劇面)贈呈
- 一、八月十八日午後一時於公會堂、中村幹尾一座歌舞技劇に駐屯軍將兵を招待(主催、民團、共益會)
- 一、十二月十三日、驅逐艦乘組員に對し繪葉書二組宛贈呈

(三) 入營者ニ對シ餽別贈呈ノ件

- 昭和十年度入營者左記八名ニ對シ民團共益會ヨリ軍帽一個、軍服一着宛贈呈ス
- 杉田憲夫 桑原義男
- 松本俊徳 氏原久彌
- 四宮誠一 石田義一
- 久保利夫 廣瀬都士雄

(四) 電氣時計設置の件

昨年事務所に電氣時計を試用せし處成績佳良なりしを以て事務所正而外部に之を設置する事とし十一月十六日之が据付了了へたり

(五) 參事會役員更迭公告の件

參事會長、副會長及會計主任選任決定に際し從來は公告の事なかりしが對外上之を公告周知せしむるを妥當とし本年十二月選任決定に際し同日、京津兩紙に之を公告したり

一八、義勇隊に關する件

一、隊員の異動

現在本隊員は四百參名にして昨年末に對する増減左の如し

昨年末	入隊	退隊	差引減	現在員	減員理由
四一九	二二二	三八	一六	四〇三	退去者多キタメ

二、編成

1、人員

幹部	小隊長	本部附	第一中隊	第二中隊	通譯班	通信班	給與班	救護班	豫備員	計
二〇	一六	四五	八一	八一	二四	二〇	一七	一五	八四	四〇三

(51)

(52)

(53)

(54)

<p>2、幹部の異動 總務主任 小栗盛太郎 十月七日退隊 3、隊員の異動 本年中に於ける隊員の異動左の如し</p>		<p>入 隊 佐久間七郎 山田半右衛門 志田市造 島邑九一 渡邊辰夫 茶谷小太郎 中村利三郎 緒方政照 鹽澤博 阿部新三郎 吉田富徳 峯柴忠五郎 野澤千代雄 陳錦塔 須谷忠次 廣瀬都士雄 富成恒夫 眞砂白 橋本正次 南野正博 林利勝 田中日出春 退 隊 鎌田勝三 石川通 鷗野熊一</p>	
<p>三、教育及訓練 四月以降日曜日數回に亘り午前九時より三時開軍教官指導の下に歩兵銃の操法及射撃に付訓練を實施せり特に</p>		<p>土屋利兵衛 竹内稔春 小谷徳太郎 竹田字一 茨木 潔 細川茂穂 大井正義 渡邊寛六 高澤三作 八代武雄 竹本末吉 谷本正隆 小島明 小林仁一郎 青山榮造 木下英雄 宮崎次郎 森庄哲 錫本儀助 渡邊太郎 西川喜市 兒西千代蔵 松居兼三 田中壽一 阿知和源一 高田榮 藤井園治 江口清一 佐久間七郎 澁木善三郎 加藤林平 吉田早雄 内田俊雄 海士吉三郎</p>	

(55)

(56)

<p>1、十一月上旬實施せられたる支那駐屯軍諸兵連合演習に参加し本隊員、商業學校生徒、青年學校生徒等を以つて中隊を編成し上田警備班長中隊長となり防禦軍に加編せられ十一月六日より七日に亘る間左翼隊として活動し其の成績良好なりき 2、十月十九日より二十一日に亘る三日間北平、八達嶺方面に現地訓練に出張し統制ある團體行動及野外戰闘に付訓練せり。就中本演習間突發せる自動車故障の爲め困難なる状況中に於ける部隊行動及指揮官の決心處置等實際に付訓練し豫期以上の收穫を得たり 本年中に實施せる主なる行事左の如し</p>		<p>八月二十一日 新任軍司令官見送 十月十六日 秋季射撃會實施(軍人分會と合同) 十月十九日、二十一日 北平、八達嶺方面に於て現地訓練實施 十一月六日、十一月七日 支那駐屯軍諸兵連合演習に参加</p>	
<p>四、隊員表 弔 本年左記隊員諸氏逝去に際し弔詞を呈し靈前に供華して弔意を表せり</p>		<p>一月七日 警備班第二中隊員 鎌田勝三 一月九日 本部員 石川通 五月十四日 通譯班員 小谷徳太郎 八月二日 豫備班員 阿知和源一 九月十一日 通信班員 藤井園治 十月十日 警備班第二中隊員 高田榮 十月十九日 給與班員 江口清市 十二月二十七日 給與班員 海士吉三郎</p>	

(82)

(81)

科目	日本人		中国人		外国人		計
	人員	金額	人員	金額	人員	金額	
土地課金	五	四八三	四五	五三	三	五三九	
家屋課金	一〇三	三三、三六五	一四	一、三三六	一	三三、五〇一	
取得課金	四	四七	一	一	一	五	
營業課金	九	八、一五	一	一	一	一〇	
水道料	一、二八	九、〇五	九	一、二七	一	一〇、三二	
衛生費	一、四七	三、三〇	一	一	一	一、四八	
工運費	一	一	一	一	一	三	
計	一四三	五三、八五	七三	一、七三	七	一四七	

合計 銀四萬四千五百八十九圓九拾仙

(一) 主要民間公課金内外人別負擔額調(概算) 昭和十年十二月末現在

(二) 雜種課金等級別負擔人員調 昭和十年十二月末現在

(イ) ガンサー (金船・中原公司巴黎及櫻ダンスホール)

備考	日本人	銀壹萬貳千五百四拾五圓六拾仙	一、四七	一、四三	八一
計	中国人	銀參萬壹千九百七拾參圓參拾仙	一、〇三	一、九六	一四三
計	計		二、七三	四、〇二	二二四

(84)

(83)

等級	日本人		中国人		計	摘要
	人員	金額	人員	金額		
一等(月五圓)	二九	二、九〇	全	全	二九	花代賣場 千本以上ノモノ
二等(月參圓)	二〇	一、〇〇	全	全	二〇	七百本以上千本迄ノモノ
三等(月貳圓)	九	〇、九〇	全	全	九	五百本以上七百本迄ノモノ
四等(月壹圓)	二	〇、二〇	全	全	二	五百本未満ノモノ及七分花
計	七九	五、〇〇			七九	

(一) 日本人藝妓

(二) 酌婦

等級	日本人		中国人		計	摘要
	人員	金額	人員	金額		
一等(月五圓)	二	一、〇〇	〇	〇	二	舞踏券一ヶ月賣揚ダ千二百枚ヲ超ユルモノ
二等(月參圓)	二	〇、六〇	〇	〇	二	全千枚以上千二百枚迄ノモノ
三等(月貳圓)	四	〇、八〇	〇	〇	四	全八百枚以上千枚迄ノモノ
四等(月壹圓)	一	〇、一〇	一	〇、一〇	二	全八百枚迄ノモノ
計	九	二、五〇	一	〇、一〇	一〇	

(口) 常設興行

新明影戲院
中華茶園
皇宮電影院・浪花館

(85)

等級	種別	計	計
一等(月參弗)	中華茶園	三一九	一六五
二等(月參弗)	同慶茶園	一一五	四八
三等(月參弗五十仙)	盛德里	四三四	二二三
	富貴胡同		一五五
	計	六七	六〇九
	計	六七	二六〇
	計	六七	三〇八
	計	六七	八六九

(木) 中國人藝妓

計 六〇九 二六〇 三〇八 八六九

計 二六〇 三〇八 八六九

計 三〇八 八六九

計 八六九

(86)

月次	種別	洋車	客馬車	大車	中車	小車	一行商	二行商	三行商
一月		八三六	七三〇	一〇六	九七	八七	一〇	一〇	一〇
二月		八三六	七三〇	一〇六	九七	八七	一〇	一〇	一〇
三月		八三六	七三〇	一〇六	九七	八七	一〇	一〇	一〇
四月		八三六	七三〇	一〇六	九七	八七	一〇	一〇	一〇
五月		八三六	七三〇	一〇六	九七	八七	一〇	一〇	一〇
六月		八三六	七三〇	一〇六	九七	八七	一〇	一〇	一〇
七月		八三六	七三〇	一〇六	九七	八七	一〇	一〇	一〇
八月		八三六	七三〇	一〇六	九七	八七	一〇	一〇	一〇
九月		八三六	七三〇	一〇六	九七	八七	一〇	一〇	一〇
十月		八三六	七三〇	一〇六	九七	八七	一〇	一〇	一〇
十一月		八三六	七三〇	一〇六	九七	八七	一〇	一〇	一〇
十二月		八三六	七三〇	一〇六	九七	八七	一〇	一〇	一〇
計		九七六	八三六	一〇六	九七	八七	一〇	一〇	一〇

(87)

種別	發行數	發行金額	備考
自用客馬車	六	一〇八〇〇	一八〇〇
自用人力車	六二九	一五二二	三九〇〇
自用(聯合租界)	七	二八〇〇	四〇〇〇
自用(租界內)	二八五八	二八〇〇	一〇〇〇
自轉車	八一	八一〇〇	一〇〇〇
貨物自轉車	三六一	一三六〇〇	三、五〇〇
河	八月以降	三三三	一、五〇〇

料金計 九七六、〇〇〇 一、〇六六、〇〇〇 一、〇六六、〇〇〇 二、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇

備考
 一、租界聯合共通用鑑札協定の要旨
 二、協定に據る車輛種目は自動車、自動自轉車、自轉車、自用客馬車、自用人力車の五種目とす
 三、自動車及自動自轉車の鑑札料金は取扱局に於て下記比率(英租界二二、五%、佛租界二二、五%)とす

(88)

種別	發行數	發行金額	備考
自用客馬車	六	一〇八〇〇	一八〇〇
自用人力車	六二九	一五二二	三九〇〇
自用(聯合租界)	七	二八〇〇	四〇〇〇
自用(租界內)	二八五八	二八〇〇	一〇〇〇
自轉車	八一	八一〇〇	一〇〇〇
貨物自轉車	三六一	一三六〇〇	三、五〇〇
河	八月以降	三三三	一、五〇〇

料金計 九七六、〇〇〇 一、〇六六、〇〇〇 一、〇六六、〇〇〇 二、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇 三、〇三二、〇〇〇

備考
 一、租界聯合共通用鑑札協定の要旨
 二、協定に據る車輛種目は自動車、自動自轉車、自轉車、自用客馬車、自用人力車の五種目とす
 三、自動車及自動自轉車の鑑札料金は取扱局に於て下記比率(英租界二二、五%、佛租界二二、五%)とす

(90)

(89)

<p>計銀貳百拾九萬九千九百九十九元</p> <p>(三) 埠頭築造費寄附金 (銀勘定)</p> <p>一、銀參百四拾肆萬八千九百九十九元</p> <p>一、銀七萬九千九百九十九元</p> <p>計銀肆百拾肆萬八千九百九十九元</p> <p>(四) 在留邦人救済同済會寄附金 (銀勘定)</p> <p>一、銀四百六拾九萬九千九百九十九元</p> <p>一、銀拾萬九千九百九十九元</p> <p>計銀四百八拾肆萬八千九百九十九元</p> <p>(五) 療病院寄附金 (銀勘定)</p> <p>一、銀五拾萬也</p> <p>計銀五拾萬也</p> <p>六、課金調査委員會</p> <p>(一) 課金調査委員會</p> <p>昭和九年十二月十三日昭和十年課金調査委員として左の通り依頼す</p>	<p>五%、特別一區一八%、特別三區一六、五%、日租界一〇%、伊租界九%、特別二區二、五%に據り各租界當局に割當分配す</p> <p>3、自用客馬車、自用人力車、自轉車の鑑札料は取扱局の收入とす</p> <p>二、貨物自動車の鑑札料は從來普通自動車と區別する事なく等しく年八拾萬なりしも昭和十一年(一九三六年)より年壹百貳拾萬と爲す事に協定せられたり其理由に貨物自動車は全く營業に使用されるものにして且重量重く運轉に際し道路を損傷する程度も乗用自動車に比し遙に大なるを以て自然鑑札料も増額すべきなりと云ふにあり</p> <p>三、支那街の租界聯合に加盟の件に付きては昨年來懸案の儘にて其後數回交渉せるも加盟條件等に於て協商成らず依然懸案の儘とせり</p> <p>五、各種寄附金 (金勘定)</p> <p>(一) 消防被服寄附金</p> <p>一、金壹百參拾四萬四拾六錢也</p> <p>計金壹百參拾四萬四拾六錢也</p> <p>(二) 警備費寄附金 (銀勘定)</p> <p>一、銀貳百拾四萬七拾肆元也</p> <p>一、銀四萬九千九百八拾元也</p>
--	--

(92)

(91)

<p>昭和三十年三月一日</p> <p>昭和三十年四月二日</p> <p>昭和三十年四月九日</p> <p>昭和三十年四月十六日</p> <p>昭和三十年四月二十三日</p> <p>昭和三十年五月二十八日</p> <p>昭和三十年六月一日</p> <p>昭和三十年六月八日</p> <p>昭和三十年六月十五日</p> <p>昭和三十年六月二十二日</p> <p>昭和三十年六月二十九日</p> <p>昭和三十年七月六日</p> <p>昭和三十年七月十三日</p> <p>昭和三十年七月二十日</p> <p>昭和三十年七月二十七日</p> <p>昭和三十年八月三日</p> <p>昭和三十年八月十日</p> <p>昭和三十年八月十七日</p> <p>昭和三十年八月二十四日</p> <p>昭和三十年八月三十一日</p> <p>昭和三十年九月六日</p> <p>昭和三十年九月十三日</p> <p>昭和三十年九月二十日</p> <p>昭和三十年九月二十七日</p> <p>昭和三十年十月四日</p> <p>昭和三十年十月十一日</p> <p>昭和三十年十月十八日</p> <p>昭和三十年十月二十五日</p> <p>昭和三十年十一月一日</p> <p>昭和三十年十一月八日</p> <p>昭和三十年十一月十五日</p> <p>昭和三十年十一月二十二日</p> <p>昭和三十年十一月二十九日</p> <p>昭和三十年十二月六日</p> <p>昭和三十年十二月十三日</p> <p>昭和三十年十二月二十日</p> <p>昭和三十年十二月二十七日</p> <p>昭和三十年十二月三十一日</p>	<p>井高岩一郎 原田萬造 湖田重次郎 長谷川義三郎</p> <p>張世萬 吉田芳太郎 上田茂 桑原與惣八</p> <p>山田榮治 松本京作 郡 茂行 赤山今朝治</p> <p>佐藤政作 佐々木長次郎 清水一太郎</p> <p>但し委員中井高岩一郎は昭和十年一月十七日辭任し同日池田善吉就任す</p> <p>(二) 課金調査事項</p> <p>昭和十年中に於ける課金調査委員會議決事項左の如し</p> <p>昭和九年十二月二十四日</p> <p>一、課金調査委員長選舉 赤山今朝治當選</p> <p>一、課金調査委員副委員長選舉 長谷川委員當選</p> <p>一、昭和九年課金決定ニ對シ異議申立ニ付再査定ノ件 原案通過</p> <p>昭和十年二月八日</p> <p>一、昭和九年取得課金(追加七)査定ノ件 一部修正査定</p> <p>一、昭和九年課金(追加八)査定ノ件 一部修正査定</p> <p>一、昭和九年課金(追加九)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加一〇)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加一一)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加一二)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加一三)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加一四)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加一五)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加一六)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加一七)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加一八)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加一九)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加二〇)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加二一)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加二二)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加二三)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加二四)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加二五)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加二六)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加二七)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加二八)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加二九)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加三〇)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加三一)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加三二)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加三三)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加三四)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加三五)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加三六)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加三七)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加三八)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加三九)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加四〇)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加四一)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加四二)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加四三)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加四四)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加四五)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加四六)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加四七)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加四八)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加四九)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加五〇)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加五一)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加五二)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加五三)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加五四)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加五五)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加五六)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加五七)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加五八)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加五九)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加六〇)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加六一)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加六二)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加六三)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加六四)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加六五)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加六六)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加六七)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加六八)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加六九)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加七〇)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加七一)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加七二)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加七三)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加七四)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加七五)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加七六)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加七七)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加七八)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加七九)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加八〇)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加八一)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加八二)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加八三)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加八四)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加八五)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加八六)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加八七)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加八八)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加八九)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加九〇)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加九一)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加九二)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加九三)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加九四)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加九五)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加九六)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加九七)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加九八)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加九九)査定ノ件 原案通過</p> <p>一、昭和九年課金(追加一〇〇)査定ノ件 原案通過</p>
---	---

(94)		(93)	
一、昭和十年度營業課金決定ニ對シ異議申立ニ付再査定ノ件	修正査定	一、昭和十年度營業課金決定ニ對シ異議申立ニ付再査定ノ件	修正査定
一、昭和九、十年度家屋課金空家分ニ對スル減額申立ニ付査定ノ件	原案通過査定	一、昭和九、十年度家屋課金空家分ニ對スル減額申立ニ付査定ノ件	原案通過査定
一、昭和十年度工巡費決定ニ對シ異議申立ニ付再査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度工巡費決定ニ對シ異議申立ニ付再査定ノ件	原案通過査定
一、昭和十年度營業課金初年度査定ノ際再調トナリタル分査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度營業課金初年度査定ノ際再調トナリタル分査定ノ件	原案通過査定
昭和三十二年六月十一日		昭和三十二年六月十一日	
一、昭和十年度取得課金(追加二)査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度取得課金(追加二)査定ノ件	原案通過査定
一、昭和十年度營業課金決定ニ對シ再異議申立ニ付再決定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度營業課金決定ニ對シ再異議申立ニ付再決定ノ件	原案通過査定
一、昭和十年度營業課金決定ニ對シ異議申立ニ付再査定ノ件	否	一、昭和十年度營業課金決定ニ對シ異議申立ニ付再査定ノ件	否
一、昭和十年度取得課金決定ニ對シ異議申立ニ付再査定ノ件	否	一、昭和十年度取得課金決定ニ對シ異議申立ニ付再査定ノ件	否
一、昭和十年度營業課金決定ニ對シ異議申立ニ付再査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度營業課金決定ニ對シ異議申立ニ付再査定ノ件	原案通過査定
一、昭和九、十年度家屋課金空家分ニ對シ減額申立ニ付査定ノ件	原案通過査定	一、昭和九、十年度家屋課金空家分ニ對シ減額申立ニ付査定ノ件	原案通過査定
昭和三十二年七月十五日		昭和三十二年七月十五日	
一、昭和十年度家屋課金(追加一)査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度家屋課金(追加一)査定ノ件	原案通過査定
一、昭和十年度取得課金(追加三)査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度取得課金(追加三)査定ノ件	原案通過査定
一、昭和十年度營業課金(追加三)査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度營業課金(追加三)査定ノ件	原案通過査定
一、昭和十年度工巡費(追加二)査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度工巡費(追加二)査定ノ件	原案通過査定
(94) 昭和三十二年八月二十六日		(93) 昭和三十二年八月二十六日	
一、昭和十年度營業課金決定ニ對シ再異議申立ニ付再査定ノ件	否	一、昭和十年度營業課金決定ニ對シ再異議申立ニ付再査定ノ件	否
一、昭和九、十年度家屋課金空家分ニ對スル減額申立ニ付査定ノ件	原案通過査定	一、昭和九、十年度家屋課金空家分ニ對スル減額申立ニ付査定ノ件	原案通過査定
一、財團法人天理教維持財團土地家屋課金免除額出ニ付査定ノ件	原案通過査定	一、財團法人天理教維持財團土地家屋課金免除額出ニ付査定ノ件	原案通過査定
昭和三十二年九月十七日		昭和三十二年九月十七日	
一、昭和十年度取得課金(追加四)査定ノ件	一部修正査定	一、昭和十年度取得課金(追加四)査定ノ件	一部修正査定
一、昭和十年度營業課金(追加四)査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度營業課金(追加四)査定ノ件	原案通過査定
一、昭和十年度工巡費(追加三)査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度工巡費(追加三)査定ノ件	原案通過査定
一、昭和九、十年度家屋課金空家分ニ對シ減額申立ニ付査定ノ件	原案通過査定	一、昭和九、十年度家屋課金空家分ニ對シ減額申立ニ付査定ノ件	原案通過査定
昭和三十二年十月二十八日		昭和三十二年十月二十八日	
一、昭和十年度取得課金(追加五)ノ一査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度取得課金(追加五)ノ一査定ノ件	原案通過査定
一、昭和十年度取得課金(追加五)ノ二査定ノ件	一部修正査定	一、昭和十年度取得課金(追加五)ノ二査定ノ件	一部修正査定
一、昭和十年度營業課金(追加五)査定ノ件	一部修正査定	一、昭和十年度營業課金(追加五)査定ノ件	一部修正査定
一、昭和十年度取得課金(追加六)査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度取得課金(追加六)査定ノ件	原案通過査定
一、昭和十年度營業課金(追加六)査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度營業課金(追加六)査定ノ件	原案通過査定
一、昭和十年度家屋課金(追加七)査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度家屋課金(追加七)査定ノ件	原案通過査定
一、昭和十年度取得課金(追加七)査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度取得課金(追加七)査定ノ件	原案通過査定
一、昭和十年度營業課金(追加八)査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度營業課金(追加八)査定ノ件	原案通過査定

(96)		(95)	
一、昭和十年度工巡費(追加四)査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度工巡費(追加四)査定ノ件	原案通過査定
一、昭和九、十年度家屋課金空家分ニ對スル減額申立ニ付査定ノ件	原案通過査定	一、昭和九、十年度家屋課金空家分ニ對スル減額申立ニ付査定ノ件	原案通過査定
一、昭和十年度取得課金(追加八)査定ノ件	一部修正査定	一、昭和十年度取得課金(追加八)査定ノ件	一部修正査定
一、昭和十年度營業課金(追加七)査定ノ件	一部修正査定	一、昭和十年度營業課金(追加七)査定ノ件	一部修正査定
一、昭和十年度工巡費(追加五)査定ノ件	原案通過査定	一、昭和十年度工巡費(追加五)査定ノ件	原案通過査定
昭和三十二年十一月二十六日		昭和三十二年十一月二十六日	
一、土地所有權移轉	四七件	一、土地所有權移轉	四七件
一、家屋所有權移轉	七八件	一、家屋所有權移轉	七八件
一、土地家屋課金本下附	七件	一、土地家屋課金本下附	七件
一、家屋課金本下附	二一七件	一、家屋課金本下附	二一七件
一、地籍圖繪製本下附	七件	一、地籍圖繪製本下附	七件
一、地籍圖繪製本下附	一五件	一、地籍圖繪製本下附	一五件
一、家屋課金空家分ニ對シ減額申立ニ付査定ノ件	五件	一、家屋課金空家分ニ對シ減額申立ニ付査定ノ件	五件
一、土地分割	四件	一、土地分割	四件
一、家屋分割	四件	一、家屋分割	四件
八、調査雜件		八、調査雜件	
一、取得營業課金ノ免稅点及賦課率改正ニ關シ調査ノ件	四件	一、取得營業課金ノ免稅点及賦課率改正ニ關シ調査ノ件	四件
一、家屋課金率増額ニ關スル調査ノ件	四件	一、家屋課金率増額ニ關スル調査ノ件	四件
九、諸統計表		九、諸統計表	
一、戸口統計一覽表	(昭和十一年十二月末現在)	一、戸口統計一覽表	(昭和十一年十二月末現在)
地域別	種別	地域別	種別
内地人	一、六七五	内地人	一、六七五
朝鮮人	三、二四一	朝鮮人	三、二四一
台灣人	六三二	台灣人	六三二
中國人	二、七七四	中國人	二、七七四
西洋人	一、二三四	西洋人	一、二三四
合計	一、二、七五八	合計	一、二、七五八
男	一、八、三四九	男	一、八、三四九
女	三、四一八	女	三、四一八
合計	二、七、七五八	合計	二、七、七五八
租界内	一、六七五	租界内	一、六七五
租界外	一、〇八三	租界外	一、〇八三
合計	二、七五八	合計	二、七五八
全	二、七五八	全	二、七五八
三	二、七五八	三	二、七五八
四	二、七五八	四	二、七五八
五	二、七五八	五	二、七五八
六	二、七五八	六	二、七五八
七	二、七五八	七	二、七五八
八	二、七五八	八	二、七五八
九	二、七五八	九	二、七五八
十	二、七五八	十	二、七五八
十一	二、七五八	十一	二、七五八
十二	二、七五八	十二	二、七五八

(102)		(101)																																																																																																
<p>(七) 在留邦人營業別表 (軒數一,三三三)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>軒數</th> <th>種別</th> <th>軒數</th> </tr> <tr> <td>一般貿易商</td> <td>三五</td> <td>洗濯、染物</td> <td>三</td> </tr> <tr> <td>料理飲食店</td> <td>一五</td> <td>洋服及仕立</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>洋品雜貨商</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>洋建築請負</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>土木建築請負</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>食料雜貨商</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>實及金融業</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>新聞通信</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>通關業</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>雞卵輸出</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>遊藝師</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>機械類</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>紙類</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> </table>		種別	軒數	種別	軒數	一般貿易商	三五	洗濯、染物	三	料理飲食店	一五	洋服及仕立	二	洋品雜貨商	三	洋車、自轉車	一	洋建築請負	三	洋車、自轉車	一	土木建築請負	三	洋車、自轉車	一	食料雜貨商	三	洋車、自轉車	一	實及金融業	三	洋車、自轉車	一	新聞通信	三	洋車、自轉車	一	通關業	三	洋車、自轉車	一	雞卵輸出	三	洋車、自轉車	一	遊藝師	三	洋車、自轉車	一	機械類	三	洋車、自轉車	一	紙類	三	洋車、自轉車	一	<p>(六) 西洋人戶口表</p> <table border="1"> <tr> <th>地域別</th> <th>戶數</th> <th>大</th> <th>小</th> <th>人口計</th> </tr> <tr> <td>租界內</td> <td>三</td> <td>三</td> <td>三</td> <td>四</td> </tr> <tr> <td>租界外</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>四</td> <td>四</td> <td>四</td> <td>六</td> </tr> </table>		地域別	戶數	大	小	人口計	租界內	三	三	三	四	租界外	一	一	一	二	計	四	四	四	六																			
種別	軒數	種別	軒數																																																																																															
一般貿易商	三五	洗濯、染物	三																																																																																															
料理飲食店	一五	洋服及仕立	二																																																																																															
洋品雜貨商	三	洋車、自轉車	一																																																																																															
洋建築請負	三	洋車、自轉車	一																																																																																															
土木建築請負	三	洋車、自轉車	一																																																																																															
食料雜貨商	三	洋車、自轉車	一																																																																																															
實及金融業	三	洋車、自轉車	一																																																																																															
新聞通信	三	洋車、自轉車	一																																																																																															
通關業	三	洋車、自轉車	一																																																																																															
雞卵輸出	三	洋車、自轉車	一																																																																																															
遊藝師	三	洋車、自轉車	一																																																																																															
機械類	三	洋車、自轉車	一																																																																																															
紙類	三	洋車、自轉車	一																																																																																															
地域別	戶數	大	小	人口計																																																																																														
租界內	三	三	三	四																																																																																														
租界外	一	一	一	二																																																																																														
計	四	四	四	六																																																																																														
<p>(五) 台灣人戶口表</p> <table border="1"> <tr> <th>地域別</th> <th>戶數</th> <th>大</th> <th>小</th> <th>人口計</th> </tr> <tr> <td>租界內</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>租界外</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>二</td> <td>二</td> <td>二</td> <td>四</td> </tr> </table>		地域別	戶數	大	小	人口計	租界內	一	一	一	二	租界外	一	一	一	二	計	二	二	二	四	<p>(八) 租界內中國人戶數表 (人口二七,〇四八)</p> <table border="1"> <tr> <th>姓名</th> <th>戶數</th> <th>大</th> <th>小</th> <th>人口計</th> </tr> <tr> <td>街名</td> <td>二</td> <td>二</td> <td>二</td> <td>四</td> </tr> <tr> <td>山口</td> <td>九</td> <td>九</td> <td>九</td> <td>一八</td> </tr> <tr> <td>關口</td> <td>二</td> <td>二</td> <td>二</td> <td>四</td> </tr> <tr> <td>壽口</td> <td>八</td> <td>八</td> <td>八</td> <td>一六</td> </tr> <tr> <td>新壽</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>曙</td> <td>六</td> <td>六</td> <td>六</td> <td>一二</td> </tr> <tr> <td>旭</td> <td>五</td> <td>五</td> <td>五</td> <td>一〇</td> </tr> <tr> <td>常盤</td> <td>二</td> <td>二</td> <td>二</td> <td>四</td> </tr> <tr> <td>榮吉</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>住山</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>秋山</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>蓬萊</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>松島</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>二七</td> <td>二七</td> <td>二七</td> <td>五四</td> </tr> </table>		姓名	戶數	大	小	人口計	街名	二	二	二	四	山口	九	九	九	一八	關口	二	二	二	四	壽口	八	八	八	一六	新壽	一	一	一	二	曙	六	六	六	一二	旭	五	五	五	一〇	常盤	二	二	二	四	榮吉	一	一	一	二	住山	一	一	一	二	秋山	一	一	一	二	蓬萊	一	一	一	二	松島	一	一	一	二	計	二七	二七	二七	五四
地域別	戶數	大	小	人口計																																																																																														
租界內	一	一	一	二																																																																																														
租界外	一	一	一	二																																																																																														
計	二	二	二	四																																																																																														
姓名	戶數	大	小	人口計																																																																																														
街名	二	二	二	四																																																																																														
山口	九	九	九	一八																																																																																														
關口	二	二	二	四																																																																																														
壽口	八	八	八	一六																																																																																														
新壽	一	一	一	二																																																																																														
曙	六	六	六	一二																																																																																														
旭	五	五	五	一〇																																																																																														
常盤	二	二	二	四																																																																																														
榮吉	一	一	一	二																																																																																														
住山	一	一	一	二																																																																																														
秋山	一	一	一	二																																																																																														
蓬萊	一	一	一	二																																																																																														
松島	一	一	一	二																																																																																														
計	二七	二七	二七	五四																																																																																														

(104)		(103)																																																																																																																																									
<p>(七) 在留邦人營業別表 (軒數一,三三三)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>軒數</th> <th>種別</th> <th>軒數</th> </tr> <tr> <td>一般貿易商</td> <td>三五</td> <td>洗濯、染物</td> <td>三</td> </tr> <tr> <td>料理飲食店</td> <td>一五</td> <td>洋服及仕立</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>洋品雜貨商</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>洋建築請負</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>土木建築請負</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>食料雜貨商</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>實及金融業</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>新聞通信</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>通關業</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>雞卵輸出</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>遊藝師</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>機械類</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>紙類</td> <td>三</td> <td>洋車、自轉車</td> <td>一</td> </tr> </table>		種別	軒數	種別	軒數	一般貿易商	三五	洗濯、染物	三	料理飲食店	一五	洋服及仕立	二	洋品雜貨商	三	洋車、自轉車	一	洋建築請負	三	洋車、自轉車	一	土木建築請負	三	洋車、自轉車	一	食料雜貨商	三	洋車、自轉車	一	實及金融業	三	洋車、自轉車	一	新聞通信	三	洋車、自轉車	一	通關業	三	洋車、自轉車	一	雞卵輸出	三	洋車、自轉車	一	遊藝師	三	洋車、自轉車	一	機械類	三	洋車、自轉車	一	紙類	三	洋車、自轉車	一	<p>(八) 租界內中國人戶數表 (人口二七,〇四八)</p> <table border="1"> <tr> <th>姓名</th> <th>戶數</th> <th>大</th> <th>小</th> <th>人口計</th> </tr> <tr> <td>浪速</td> <td>九</td> <td>九</td> <td>九</td> <td>一八</td> </tr> <tr> <td>宮島</td> <td>二</td> <td>二</td> <td>二</td> <td>四</td> </tr> <tr> <td>吾妻</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>伏見</td> <td>六</td> <td>六</td> <td>六</td> <td>一二</td> </tr> <tr> <td>桃山</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>福島</td> <td>四</td> <td>四</td> <td>四</td> <td>八</td> </tr> <tr> <td>花園</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>小松</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>芙蓉</td> <td>三</td> <td>三</td> <td>三</td> <td>六</td> </tr> <tr> <td>橘</td> <td>二</td> <td>二</td> <td>二</td> <td>四</td> </tr> <tr> <td>春</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>吉野</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>明石</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>須磨</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>一</td> <td>二</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>二七</td> <td>二七</td> <td>二七</td> <td>五四</td> </tr> </table>		姓名	戶數	大	小	人口計	浪速	九	九	九	一八	宮島	二	二	二	四	吾妻	一	一	一	二	伏見	六	六	六	一二	桃山	一	一	一	二	福島	四	四	四	八	花園	一	一	一	二	小松	一	一	一	二	芙蓉	三	三	三	六	橘	二	二	二	四	春	一	一	一	二	吉野	一	一	一	二	明石	一	一	一	二	須磨	一	一	一	二	計	二七	二七	二七	五四
種別	軒數	種別	軒數																																																																																																																																								
一般貿易商	三五	洗濯、染物	三																																																																																																																																								
料理飲食店	一五	洋服及仕立	二																																																																																																																																								
洋品雜貨商	三	洋車、自轉車	一																																																																																																																																								
洋建築請負	三	洋車、自轉車	一																																																																																																																																								
土木建築請負	三	洋車、自轉車	一																																																																																																																																								
食料雜貨商	三	洋車、自轉車	一																																																																																																																																								
實及金融業	三	洋車、自轉車	一																																																																																																																																								
新聞通信	三	洋車、自轉車	一																																																																																																																																								
通關業	三	洋車、自轉車	一																																																																																																																																								
雞卵輸出	三	洋車、自轉車	一																																																																																																																																								
遊藝師	三	洋車、自轉車	一																																																																																																																																								
機械類	三	洋車、自轉車	一																																																																																																																																								
紙類	三	洋車、自轉車	一																																																																																																																																								
姓名	戶數	大	小	人口計																																																																																																																																							
浪速	九	九	九	一八																																																																																																																																							
宮島	二	二	二	四																																																																																																																																							
吾妻	一	一	一	二																																																																																																																																							
伏見	六	六	六	一二																																																																																																																																							
桃山	一	一	一	二																																																																																																																																							
福島	四	四	四	八																																																																																																																																							
花園	一	一	一	二																																																																																																																																							
小松	一	一	一	二																																																																																																																																							
芙蓉	三	三	三	六																																																																																																																																							
橘	二	二	二	四																																																																																																																																							
春	一	一	一	二																																																																																																																																							
吉野	一	一	一	二																																																																																																																																							
明石	一	一	一	二																																																																																																																																							
須磨	一	一	一	二																																																																																																																																							
計	二七	二七	二七	五四																																																																																																																																							

昭和八年度居留民團歳入出決算表

科 目	歳 入		比 較	増 減 事 由
	豫算額	決算額		
第一款 居留民團課金	一、五、五〇〇、〇〇〇	一、五、三三三、三三三	101.3%	未納者アリシ結果
一、土地課金	四、〇〇〇、〇〇〇	三、九〇〇、〇〇〇	97.5%	未納者アリシ結果
二、家屋課金	四、〇〇〇、〇〇〇	三、九〇〇、〇〇〇	97.5%	未納者アリシ結果
三、取得課金	八、〇〇〇、〇〇〇	八、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
四、營業課金	四、〇〇〇、〇〇〇	三、六六六、六六六	91.7%	未納者アリシ結果
第二款 雜種課金	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
一、ダンサー	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
三、日本藝妓	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
四、酌婦	二、〇〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
合計	一、一、五〇〇、〇〇〇	一、一、三三三、三三三	98.1%	未納者アリシ結果

科 目	歳 入		比 較	増 減 事 由
	豫算額	決算額		
五、貸座敷	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	休業者アリタル結果
六、常設興行	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	休業者アリタル結果
七、遊戯場	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	休業者アリタル結果
八、臨時興行	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	休業者アリタル結果
第三款 特別課金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
一、特別課金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
第四款 不動産取得税	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
一、不動産取得税	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
第五款 工 費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
一、工 費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
第六款 使用料	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
一、道路使用料	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
二、水道使用料	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
三、土地貸下料	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	未納者アリシ結果
合計	一、一、五〇〇、〇〇〇	一、一、三三三、三三三	98.1%	未納者アリシ結果

(111)

科 目	豫算額	決算額	比 較	増 減 事 由
第七款 埠頭収入	八、〇〇〇、〇〇〇	九、一五五、五五五	114.4%	東興洋行ト契約變更ニヨル結果ノ増加ト微收ノ成績
一、繫船料	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	東興洋行ト契約變更ニヨル結果ノ増加ト微收ノ成績
二、埠頭置場料	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	東興洋行ト契約變更ニヨル結果ノ増加ト微收ノ成績
三、埠頭使用料	二、〇〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	東興洋行ト契約變更ニヨル結果ノ増加ト微收ノ成績
第八款 衛生費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	賦課額ノ増加ト微收ノ成績
一、衛生費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	賦課額ノ増加ト微收ノ成績
第九款 手数料	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	賦課額ノ増加ト微收ノ成績
一、營業人力車	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	賦課額ノ増加ト微收ノ成績
二、客馬車	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	賦課額ノ増加ト微收ノ成績
三、自用人力車	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	賦課額ノ増加ト微收ノ成績
四、自動車及自動轉車	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	賦課額ノ増加ト微收ノ成績
五、自轉車	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	賦課額ノ増加ト微收ノ成績
六、大 車	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	賦課額ノ増加ト微收ノ成績
七、中 車	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	賦課額ノ増加ト微收ノ成績
合計	一、一、五〇〇、〇〇〇	一、一、三三三、三三三	98.1%	未納者アリシ結果

(112)

科 目	豫算額	決算額	比 較	増 減 事 由
八小 商行	二、〇〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	全
九 財產生收入	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	全
一、自來水公司	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	全
二、預全利息	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	全
第三款 徴収工事費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	計量器ノ賣却數少ナカリシ結果
一、水道計量器	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	計量器ノ賣却數少ナカリシ結果
二、給水工事費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	計量器ノ賣却數少ナカリシ結果
第四款 雑收入	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	計量器ノ賣却數少ナカリシ結果
一、貸家料	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	計量器ノ賣却數少ナカリシ結果
二、大和街撤水費	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	計量器ノ賣却數少ナカリシ結果
三、講願巡捕	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	計量器ノ賣却數少ナカリシ結果
四、電氣配電公司	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	100.0%	計量器ノ賣却數少ナカリシ結果
合計	一、一、五〇〇、〇〇〇	一、一、三三三、三三三	98.1%	未納者アリシ結果

(118)

九、街樹費	七,000	五,900	一,100	支拂額少ナカリシ結果
〇、修繕費	五,000	三,600	一,400	支拂額少ナカリシ結果
一、被服費	四,000	三,000	一,000	支拂額少ナカリシ結果
二、下水道修繕費	一,500	一,000	500	支拂額少ナカリシ結果
三、雜費	一,000	500	500	支拂額少ナカリシ結果
四、街燈費	一,900	一,700	200	支拂額少ナカリシ結果
第五款 水道費	一〇,〇〇〇	九,〇〇〇	一,000	支拂額少ナカリシ結果
一、俸給手當	五,800	五,600	200	支拂額少ナカリシ結果
二、備人給	三,300	三,200	100	支拂額少ナカリシ結果
三、修繕費	五,000	四,800	200	支拂額少ナカリシ結果
四、器具費	三,000	二,800	200	支拂額少ナカリシ結果
五、水代費	三,600	三,500	100	支拂額少ナカリシ結果
六、被服費	四,000	三,800	200	支拂額少ナカリシ結果
七、消耗品費	一,000	900	100	支拂額少ナカリシ結果

(117)

九、消防被服費	一,四〇〇	五七五	八二五	皮服毛皮外新調修繕少ナカリシ結果
〇、消防修繕費	一,〇〇〇	四〇〇	六〇〇	支拂額少ナカリシ結果
一、消防器具費	二,五〇〇	一,〇〇〇	一,五〇〇	器具新調修繕少ナカリシ結果
二、消防消耗品費	一,二〇〇	一,〇〇〇	二〇〇	支拂額少ナカリシ結果
三、消防雜費	五〇〇	二〇〇	三〇〇	支拂額少ナカリシ結果
第五款 土木費	八,〇〇〇	六,九〇〇	一,100	支拂額少ナカリシ結果
一、俸給手當	二,〇〇〇	一,九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
二、宿舍料	九〇〇	八〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
三、備人給	三,〇〇〇	二,八〇〇	200	支拂額少ナカリシ結果
四、消耗品費	一,〇〇〇	九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
五、器具費	九〇〇	八〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
六、修道費	四,〇〇〇	三,八〇〇	200	支拂額少ナカリシ結果
七、ウエズ運河組合費	六,〇〇〇	五,八〇〇	200	支拂額少ナカリシ結果
八、柳筒所費	二,五〇〇	二,〇〇〇	500	支拂額少ナカリシ結果

(120)

第九款 衛生費	三,〇〇〇	二,四〇〇	600	支拂額少ナカリシ結果
一、俸給手當	一,〇〇〇	九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
二、備人給	一,〇〇〇	九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
三、宿舍料	一,〇〇〇	九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
四、被服費	一,〇〇〇	九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
五、器具費	一,〇〇〇	九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
六、消耗品費	一,〇〇〇	九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
七、修繕費	一,〇〇〇	九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
八、藥品費	一,〇〇〇	九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
九、圖書費	一,〇〇〇	九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
〇、印刷費	一,〇〇〇	九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
第十款 淨費	五,〇〇〇	四,〇〇〇	1,000	支拂額少ナカリシ結果
一、俸給手當	八,〇〇〇	七,〇〇〇	1,000	支拂額少ナカリシ結果

(119)

八、宿直料	七〇〇	五〇〇	200	支拂額少ナカリシ結果
九、雜費	五〇〇	四〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
第七款 給水工事費	八,五〇〇	五,四〇〇	3,100	支拂額少ナカリシ結果
一、量水器費	三,〇〇〇	一,〇〇〇	2,000	量水器購入少ナカリシ結果
二、給水用品費	四,〇〇〇	三,〇〇〇	1,000	給水用品購入少ナカリシ結果
三、作業費	一,〇〇〇	四〇〇	600	支拂額少ナカリシ結果
四、雜工費	五〇〇	一〇〇	400	支拂額少ナカリシ結果
第八款 埠頭費	八,七五〇	八,五〇〇	250	支拂額少ナカリシ結果
一、俸給手當	二,〇〇〇	一,九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
二、備品費	一,〇〇〇	九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
三、消耗品費	五,〇〇〇	四,〇〇〇	1,000	支拂額少ナカリシ結果
四、修繕費	一,〇〇〇	九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
五、宿舍料	一,〇〇〇	九〇〇	100	支拂額少ナカリシ結果
六、雜費	二,〇〇〇	一,〇〇〇	1,000	支拂額少ナカリシ結果

(180)		(129)	
第九款 商行	七、五〇〇,〇〇〇	三、土地貸下料	三、六〇〇,〇〇〇
八、小車	三、〇〇〇,〇〇〇	第七款 埠頭收入	一、九〇〇,〇〇〇
七、中車	一、〇〇〇,〇〇〇	一、警備船料	一、〇〇〇,〇〇〇
六、大車	一、〇〇〇,〇〇〇		
五、自轉車	一、〇〇〇,〇〇〇		
四、自動轉車	一、〇〇〇,〇〇〇		
三、自用人力車	一、〇〇〇,〇〇〇		
二、客馬車	一、〇〇〇,〇〇〇		
一、營業人力車	一、〇〇〇,〇〇〇		
第九款 衛生費	一、〇〇〇,〇〇〇		
第八款 埠頭置場料	一、〇〇〇,〇〇〇		
第七款 埠頭使用料	一、〇〇〇,〇〇〇		
第六款 衛生費	一、〇〇〇,〇〇〇		
第五款 衛生費	一、〇〇〇,〇〇〇		
第四款 衛生費	一、〇〇〇,〇〇〇		
第三款 衛生費	一、〇〇〇,〇〇〇		
第二款 衛生費	一、〇〇〇,〇〇〇		
第一款 衛生費	一、〇〇〇,〇〇〇		

(132)		(131)	
第十款 埠頭倉庫賃料	一、〇〇〇,〇〇〇	第十款 財產出生收入	三〇〇,〇〇〇
第九款 埠頭倉庫賃料	一、〇〇〇,〇〇〇	一、自來水公司	一、〇〇〇,〇〇〇
第八款 埠頭倉庫賃料	一、〇〇〇,〇〇〇	二、預金利息	一、〇〇〇,〇〇〇
第七款 埠頭倉庫賃料	一、〇〇〇,〇〇〇	第三款 給水工事費	一、〇〇〇,〇〇〇
第六款 埠頭倉庫賃料	一、〇〇〇,〇〇〇	一、水道計量器置却代	一、〇〇〇,〇〇〇
第五款 埠頭倉庫賃料	一、〇〇〇,〇〇〇	二、給水工事費徵收金	一、〇〇〇,〇〇〇
第四款 埠頭倉庫賃料	一、〇〇〇,〇〇〇	一、貸家料	一、〇〇〇,〇〇〇
第三款 埠頭倉庫賃料	一、〇〇〇,〇〇〇	二、大和街撒水費	一、〇〇〇,〇〇〇
第二款 埠頭倉庫賃料	一、〇〇〇,〇〇〇	三、諸願巡捕	一、〇〇〇,〇〇〇
第一款 埠頭倉庫賃料	一、〇〇〇,〇〇〇	四、電氣配當金	一、〇〇〇,〇〇〇
		五、水道計量器	一、〇〇〇,〇〇〇
		六、檢査及修理代	一、〇〇〇,〇〇〇

(135)		(137)	
九、雜費	15,000.00	5,000.00	5,000.00
八、宿舍料	5,000.00	5,000.00	5,000.00
七、消耗品費	18,000.00	18,000.00	18,000.00
六、被服費	5,500.00	5,500.00	5,500.00
五、水代費	10,000.00	10,000.00	10,000.00
四、器具費	15,000.00	15,000.00	15,000.00
三、修繕費	5,000.00	5,000.00	5,000.00
二、備人給	3,900.00	3,900.00	3,900.00
一、俸給手當	7,400.00	7,400.00	7,400.00
第六款 水道費	15,000.00	15,000.00	15,000.00
四、街燈費	30,000.00	30,000.00	30,000.00
三、下水道修繕費	10,000.00	10,000.00	10,000.00
二、被服費	1,010.00	1,010.00	1,010.00
第五款 土木費	66,000.00	66,000.00	66,000.00
一、俸給手當	14,000.00	14,000.00	14,000.00
二、宿舍料	1,000.00	1,000.00	1,000.00
三、備人給	6,500.00	6,500.00	6,500.00
四、消耗品費	5,000.00	5,000.00	5,000.00
五、器具費	1,000.00	1,000.00	1,000.00
六、修繕費	3,000.00	3,000.00	3,000.00
七、塙子河組合費	2,000.00	2,000.00	2,000.00
八、唧筒所費	2,000.00	2,000.00	2,000.00
九、街樹費	2,000.00	2,000.00	2,000.00
一〇、修繕費	2,000.00	2,000.00	2,000.00

(140)		(139)	
二、雜費	2,000.00	2,000.00	2,000.00
一〇、印刷費	5,000.00	5,000.00	5,000.00
九、圖書費	10,000.00	10,000.00	10,000.00
八、藥品費	8,000.00	8,000.00	8,000.00
七、修繕費	4,000.00	4,000.00	4,000.00
六、消耗品費	1,000.00	1,000.00	1,000.00
五、器具費	1,000.00	1,000.00	1,000.00
四、被服費	1,000.00	1,000.00	1,000.00
三、宿舍料	2,000.00	2,000.00	2,000.00
二、備人給	2,000.00	2,000.00	2,000.00
一、俸給手當	1,000.00	1,000.00	1,000.00
第九款 衛生費	3,000.00	3,000.00	3,000.00
七、雜費	2,000.00	2,000.00	2,000.00
六、曳船費	2,000.00	2,000.00	2,000.00
五、宿舍料	2,000.00	2,000.00	2,000.00
四、修繕費	2,000.00	2,000.00	2,000.00
三、消耗品費	2,000.00	2,000.00	2,000.00
二、備人給	2,000.00	2,000.00	2,000.00
一、俸給手當	2,000.00	2,000.00	2,000.00
第八款 埠頭費	7,500.00	7,500.00	7,500.00
一、俸給手當	3,000.00	3,000.00	3,000.00
二、備人給	2,000.00	2,000.00	2,000.00
三、消耗品費	2,000.00	2,000.00	2,000.00
四、修繕費	2,000.00	2,000.00	2,000.00
五、宿舍料	2,000.00	2,000.00	2,000.00
六、曳船費	2,000.00	2,000.00	2,000.00
七、雜費	2,000.00	2,000.00	2,000.00

(146)

(145)

第十款 天津共立學校 一、増築補助金 二、増築補助金 計	二七、二五五 二七、二五五 二七、二五五				
第十款 増築補助金 一、増築補助金 計	二七、二五五 二七、二五五 二七、二五五				
第九款 御下賜金記念 事業積立金 一、記念事業 計	三三、三〇六 三三、三〇六 三三、三〇六				
第八款 特別基金 一、減債積金 計	三〇、〇〇〇 三〇、〇〇〇 三〇、〇〇〇				
第七款 汚水處分場 築造分場 計	四、〇〇〇 四、〇〇〇 四、〇〇〇				
第六款 汚水處分場 築造分場 計	四、〇〇〇 四、〇〇〇 四、〇〇〇				
計	一〇、三六六 一〇、三六六 一〇、三六六				
計	一〇、三六六 一〇、三六六 一〇、三六六				

一三、昭和十年度御下賜金記念事業費特別會計歳入出豫算表

(147)

(148)

第一科 御下賜金記念 事業積立金 計	本年 五、〇〇〇 前年 三、七五五 比 三三、三〇六	本年 五、〇〇〇 前年 三、七五五 比 三三、三〇六	本年 五、〇〇〇 前年 三、七五五 比 三三、三〇六	本年 五、〇〇〇 前年 三、七五五 比 三三、三〇六	本年 五、〇〇〇 前年 三、七五五 比 三三、三〇六
第一科 御下賜金記念 事業積立金 計	本年 五、〇〇〇 前年 三、七五五 比 三三、三〇六	本年 五、〇〇〇 前年 三、七五五 比 三三、三〇六	本年 五、〇〇〇 前年 三、七五五 比 三三、三〇六	本年 五、〇〇〇 前年 三、七五五 比 三三、三〇六	本年 五、〇〇〇 前年 三、七五五 比 三三、三〇六

昭和十年度御下賜金記念事業費特別會計歳入出豫算表

第三、土木部
一、土木
（一）處理事項
一、私設下水道敷設願ニ關スル件
一、道路使用願ニ關スル件
（二）工事施行
イ、芙蓉街道改良工事
車道 原設計區間 白宮島街交又点 延長 二四〇米
一六件
八一件

(149)

設計變更區間 面積 二、〇四〇平方米
 自宮島街交叉点 延長 三七八米
 至秋山街交叉点 面積 三、二二二平方米

工事方法 (直營)

工事施工 八月九日着手、十一月十五日竣工

工事概要 本工事ハ基礎ナキ簡易「アスファルト」道ヲ膠石道ニ改良セルモノニシテ深六十糎ニ切取リ基礎灰土厚サ四十五糎打立テ其上ニ中間層トシテ混凝土(配合一、三、〇)厚サ十一糎ヲ置キ表層ヲ膠石(配合一、二)厚サ四糎仕上トセリ、設計變更ニ依ル追加區間ハ在來基礎、灰土厚サ三十糎ノ上ニ煉瓦小竈立ニテ敷設シテアルモノナル故ニ表層ノミヲ改良セル工事ニシテ在來基礎ノ上十五糎ニ切取リ前通ノ膠石鋪裝トセルモノナリ

工事費内譯

碎石、二〇七、五九方 銀叁千五百叁拾四弗叁拾五仙也
 セメント、四二、三二袋 銀貳千六百六拾五弗五拾叁仙也
 砂其他材料工賃等 銀五千九百五拾六弗六拾六仙也

計 銀壹萬貳千壹百五拾六弗五拾四仙也

口、往吉街一部道路築造工事
 車道 自松島街 延長 二七〇米

(150)

至宮島街 面積 二、四六三平方米

請負人 李起卿 (公入札ニ依ル)

工事施工 十月二十四日着手、昭和十一年三月竣工豫定

工事概要 本工事ハ側溝並下水道及基礎灰土(配合一、三)厚サ三十糎ヲ請負附記トシ鋪裝ハ膠石鋪裝トシ直營ニテ施工ス、横斷勾配ハ四十分ノ一拋物線形トス

工事費内譯 銀四千壹百四拾弗也

工事ノ状況

本工事ハ發電所取水排水路工事ト關係アルヲ以テ漸ク十月二十四日請負工事ニ着手セリ以來鏡意工事ノ進行ヲ計リ工程ノ七五「パーセント」ハ十二月上旬迄ニ出來上リシモ發電器埋戻シ部分ノ落付ヲ俟ツタメ十二月十日ヲ以テ一時工事を中止シ越年スルコトトセリ

尙直營部分ハ松島街交叉点ノ部分ノミヲ鋪裝シ急激ニ變來セル寒氣ノ爲メニ結水ノ懼レアルヲ以テ一時工事を中止シ越年スルコトトセリ

ハ、桃山街歩道鋪裝工事

全線 延長 四六二間
 面積 三七四坪

工事方法 一部請負、請負人 秋本京松(指名入札)
 仕上、直營

工事施工 六月二十四日着手、七月二十七日竣工

(151)

工事概要 本工事ハ在來歩道面ヲ深サ平均一尺七寸掘取リ灰土一尺五寸ヲ基礎トシ石灰「モルタル」一寸厚ニテ横斷勾配六十分ノ一トシテ「セメントタイル」ヲ張詰仕上ケトス

但シ請負附記工事ハ堀方、灰土打、殘土運搬迄トシ表層仕上ケハ直營トセリ

工事費内譯 銀叁百六拾壹弗也

請負附託額

セメントタイル 一七、三〇枚 銀壹千貳百九拾七弗五拾仙也
 石灰並諸材料及工賃等 銀壹千〇拾九弗七拾四仙也

計 銀貳千六百七拾六弗貳拾四仙也

二、三島街歩道鋪裝工事

自宮島街 延長 五一八、七間
 至福島街 面積 三六二坪

工事方法 一部請負、請負人 秋本京松(指名入札)
 仕上、直營

工事施工 六月十四日着手、至七月十五日竣工

工事概要 本工事ハ在來歩道面ヲ深サ平均一尺七寸掘取リ灰土一尺五寸ヲ基礎トシ石灰「モルタル」一寸厚ニテ横斷勾配六十分ノ一トシ「セメントタイル」ヲ張詰仕上ケトス

但シ請負附記工事ハ堀方、灰土打、殘土運搬迄トシ表層仕上ケハ直營トセリ

工事内譯

(152)

請負附託額 銀叁百叁拾四弗也

セメントタイル 一九、二五〇枚 銀壹千四百四拾壹弗七拾五仙也
 石灰諸材料及工賃等 銀九百五拾八弗八拾六仙也

計 銀貳千七百叁拾六弗六拾壹仙也

木、興津街歩道鋪裝工事

全線 延長 二七〇間
 面積 二二七坪

工事方法 一部請負、請負人 秋本京松(指名入札)
 仕上、直營

工事施工 六月三十日着手、七月二十二日竣工

工事概要 本工事ハ在來歩道ヲ深サ平均一尺七寸掘取リ灰土一尺五寸ヲ基礎トシ石灰「モルタル」一寸厚ニテ横斷勾配六十分ノ一トシ「セメントタイル」ヲ張詰仕上トス

但シ請負附記工事ハ堀方、灰土打、殘土運搬迄トシ表層仕上ケハ直營トセリ

工事内譯

請負附託額 銀貳百拾弗也
 セメントタイル 一一、五〇〇枚 銀八百六拾貳弗五拾仙也
 石灰並諸材料及工賃等 銀七百七拾七弗叁拾仙也

計 銀壹千七百八拾九弗六拾叁仙也

(154)

(153)

<p>ハ、松島街歩道舗装工事 自淡路街 延長 一七〇間 至住吉街 面積 二〇〇坪</p> <p>工事方法 直 營</p> <p>工事施工 八月十六日着手、八月二十八日一時中止、十一月十六日開始十一月二十五日竣工</p> <p>工事概要 本工事ハ在来歩道ヲ深サ平均二尺七寸掘取リ灰土一尺五寸ヲ基礎トシ石灰「モルタル」一寸厚ニテ横断勾配六十分ノ一トシテ「セメントタイル」ヲ張詰仕上ケトス</p> <p>工費内 譯</p> <p>セメントタイル 一〇、二七〇枚 銀七百六拾貳弍拾五仙也 石灰並諸材料及工賃等 銀八百貳拾貳弍拾八仙也 計 銀壹千五百八拾五弍拾貳仙也</p> <p>イ、アスファルト補修道路 本年ノ補修路及面積左ノ如シ</p> <p>蓬萊街 山口街 淡路街 補修面積 三四八三、面坪 松島街 淡路街 住吉街 〃 〃 四九〇、面坪 浪速街 山口街 春日街 〃 〃 九八〇、面坪 宮島街 明石街 住吉街 〃 〃 一、五五一、面坪</p> <p>(三) 一般修 道</p> <p>福島街 須磨街 日支境界補修面積 一、六〇五、面坪 小松街 全部 〃 〃 四八一、面坪 橋立街 全部 〃 〃 一、二七八、面坪 香取街 全部 〃 〃 五九九、面坪 淡路街 秋山街 宮島街 〃 〃 一、〇九〇、面坪 興津街 全部 〃 〃 五七六、二面坪 曙街 秋山街 松島街 〃 〃 二五二、面坪 花園街 蓬萊街 松島街 〃 〃 一六七、五面坪 石山街 宮島街 伏見街 〃 〃 三二〇、面坪 長安東里 全部 〃 〃 二二〇、面坪 長安西里 全部 〃 〃 二二〇、面坪</p> <p>計 一三、三〇二、四四坪 公園内 一、〇〇〇面坪 合計 一四、三〇二、四四坪 所要材料 アスファルト 八八、三三四封度 補充碎石 四一、三二方</p> <p>本年新シク撒布セシ面積ハ約七、七〇〇面坪ニシテ之レニヨリ從來「コールタール」道路ナリシ部分モ全部「アスファルト」處理カ「アスファルト」乳劑處理道トナレリ</p>		<p>ロ、コールタール補修道路 本年補修セシ「コールタール」道路ノ面積ハ七、二〇〇坪ナルモ其後路面ノ状態好マシカラサルニヨリ八月以降全部之レ等ヲ「アスファルト」撒布カ或ハ「アスファルト乳劑」處理トセリ</p> <p>所要材料 三一四樽 (水道管敷設替跡復舊ノ分九一樽ヲ含ム) 補充碎石 一四三方 (水道管敷設跡復舊ノ分約半數ヲ含ム)</p> <p>ハ、アスファルト乳劑補修道路 補修道路面積八一九、八三九面坪ニシテ總テ一回撒布仕上ケトス、但シ破損甚敷キ箇所ハ局部的ニ「コールタール」撒布ヲナシタル後乳劑撒布處理ヲナセリ</p> <p>本年ノ補修路及面積左ノ如シ</p> <p>秋山街 芙蓉街 春日街 補修面積 二五五、面坪 松島街 壽街 明石街 〃 〃 一、四一三、面坪 宮島街 壽街 明石街 〃 〃 一、五〇六、面坪 吾妻街 全部 〃 〃 三、八六六、面坪 伏見街 須磨街 住吉街 〃 〃 一、四八一、面坪 桃山街 全部 〃 〃 一、〇〇〇、八面坪 春日街 全部 〃 〃 一、五四八、七面坪</p> <p>明石街 全部 補修面積 二、二五三、一四坪 須磨街 全部 〃 〃 一、七九八、三三坪 淡路街 宮島街 日支境界 〃 〃 一、五一一、五面坪 橋立街 壽街 日支境界 〃 〃 三七〇、〇面坪 扶桑街 全部 〃 〃 四三〇、九面坪 榮街 秋山街 宮島街 〃 〃 七〇四、二面坪 花園街 松島街 蓬萊街 〃 〃 一、〇八四、四四坪 旭街 全部 〃 〃 二、八八五、六面坪 吉野街 伏見街 福島街 〃 〃 五六〇、〇面坪</p> <p>計 一九、八三九、二面坪 公園内 補修面積 一、八三三、二面坪 司令官々邸内 〃 〃 一八三、〇面坪 合計 二〇、三六四、二面坪 所要材料 アスファルト乳劑 四九陸 補充碎石 五八方</p> <p>ニ、ソリデゾット補修道路 本年ノ補修路面及面積左ノ如シ</p> <p>山口街 四九二面坪</p>
---	--	--

(156)

(155)

<p>明石街 全部 補修面積 二、二五三、一四坪 須磨街 全部 〃 〃 一、七九八、三三坪 淡路街 宮島街 日支境界 〃 〃 一、五一一、五面坪 橋立街 壽街 日支境界 〃 〃 三七〇、〇面坪 扶桑街 全部 〃 〃 四三〇、九面坪 榮街 秋山街 宮島街 〃 〃 七〇四、二面坪 花園街 松島街 蓬萊街 〃 〃 一、〇八四、四四坪 旭街 全部 〃 〃 二、八八五、六面坪 吉野街 伏見街 福島街 〃 〃 五六〇、〇面坪</p> <p>計 一九、八三九、二面坪 公園内 補修面積 一、八三三、二面坪 司令官々邸内 〃 〃 一八三、〇面坪 合計 二〇、三六四、二面坪 所要材料 アスファルト乳劑 四九陸 補充碎石 五八方</p> <p>ニ、ソリデゾット補修道路 本年ノ補修路面及面積左ノ如シ</p> <p>山口街 四九二面坪</p>		<p>ロ、コールタール補修道路 本年補修セシ「コールタール」道路ノ面積ハ七、二〇〇坪ナルモ其後路面ノ状態好マシカラサルニヨリ八月以降全部之レ等ヲ「アスファルト」撒布カ或ハ「アスファルト乳劑」處理トセリ</p> <p>所要材料 三一四樽 (水道管敷設替跡復舊ノ分九一樽ヲ含ム) 補充碎石 一四三方 (水道管敷設跡復舊ノ分約半數ヲ含ム)</p> <p>ハ、アスファルト乳劑補修道路 補修道路面積八一九、八三九面坪ニシテ總テ一回撒布仕上ケトス、但シ破損甚敷キ箇所ハ局部的ニ「コールタール」撒布ヲナシタル後乳劑撒布處理ヲナセリ</p> <p>本年ノ補修路及面積左ノ如シ</p> <p>秋山街 芙蓉街 春日街 補修面積 二五五、面坪 松島街 壽街 明石街 〃 〃 一、四一三、面坪 宮島街 壽街 明石街 〃 〃 一、五〇六、面坪 吾妻街 全部 〃 〃 三、八六六、面坪 伏見街 須磨街 住吉街 〃 〃 一、四八一、面坪 桃山街 全部 〃 〃 一、〇〇〇、八面坪 春日街 全部 〃 〃 一、五四八、七面坪</p> <p>明石街 全部 補修面積 二、二五三、一四坪 須磨街 全部 〃 〃 一、七九八、三三坪 淡路街 宮島街 日支境界 〃 〃 一、五一一、五面坪 橋立街 壽街 日支境界 〃 〃 三七〇、〇面坪 扶桑街 全部 〃 〃 四三〇、九面坪 榮街 秋山街 宮島街 〃 〃 七〇四、二面坪 花園街 松島街 蓬萊街 〃 〃 一、〇八四、四四坪 旭街 全部 〃 〃 二、八八五、六面坪 吉野街 伏見街 福島街 〃 〃 五六〇、〇面坪</p> <p>計 一九、八三九、二面坪 公園内 補修面積 一、八三三、二面坪 司令官々邸内 〃 〃 一八三、〇面坪 合計 二〇、三六四、二面坪 所要材料 アスファルト乳劑 四九陸 補充碎石 五八方</p> <p>ニ、ソリデゾット補修道路 本年ノ補修路面及面積左ノ如シ</p> <p>山口街 四九二面坪</p>
---	--	--

(157)

福島街 六五、二面坪
 新壽街 二九、三三坪
 壽街 一三、九面坪
 計 一五七、六面坪

所費材料
 セメント 二一七袋
 六分碎石 五、五方

本年ノ補修ハ全部膠石式ニシテ該舗装ハ價格低廉ニシテ耐久力モ強ク殊ニ廉價ナル「セメント」ヲ使用セルコトハ全ク當ヲ得タルモノトス

木、膠石道路改修
 福島街車道改修工事
 自共立醫院前 延長 三六〇米
 至須磨街 面積 三、〇六〇面坪

工事施工 五月四日着手 七月三十一日竣工

工事概要 本街路ハ車馬ノ交通頻繁ニシテ「マガダム」式舗装ハ如何ナル方法ニテモ總テ一ケ年ヲ待タスシテ破損サレル状態ナルニ鑑ミ此方硬度高ク耐久力ニ富ム膠石舗装ニ改修セルモノナリ即チ該舗装ノ基礎ハ在來ノ儘トシ上ニ中間層トシテ「一、三、六」「コンクリート」ヲ厚サ十二釐打立ニ更ニ表層トシテ膠石「一、二」配合ノモノヲ厚三釐施セルモノナリ

(158)

工事費内譯

碎石 一九六、二五方 銀壹千貳百六拾叁弗拾八仙也
 花崗碎石 四、五五方 銀貳百〇四弗七拾五仙也
 龍口砂 七二、五三方 銀壹千〇拾五弗四拾貳仙也
 セメント 三、八〇三袋 銀貳千貳百八拾壹弗八拾仙也
 其他材料工賃等 九千壹百七拾七弗六拾仙也

計 銀 九千壹百七拾七弗六拾仙也

ハ、碎石道路補修
 路面ヲ掘起シ不足碎石補充ノ上懸壓セリ

大和街 自旭街 延長 一五六、三間
 至山口街 面積 一、〇九四坪

山口街 自福島街 延長 一八四、三間
 至大和街 面積 五五二、六坪

所要碎石 三五方

ト、未完成道路補修
 左記未完成道路ハ高低切盛ヲ行ヒ路面形ヲ造リ石炭發補充敷均シノ上懸壓セリ

開口街 自福島街 延長 二二五、六間
 至扶桑街 面積 六七六、九坪

(159)

清見里 自伏見街 延長 一二〇、間
 至三島街 面積 一八〇坪

三島街 自蓬萊街 延長 一八〇坪
 至松島街 面積 四三〇坪

香園里 自伏見街 延長 六七、三間
 至桃山街 面積 一三四、七坪

三多里 自松島街 延長 一三四、七坪
 至蓬萊街 面積 一三五、坪

子、セメントタイル舗装歩道補修
 本年度歩道ハ兩旭街、福島街、官島街官邸前、芙蓉街ガ主ナルモノニシテ其他各街ノ小補修ナリ其面積左ノ如シ

兩旭街 面積 二七〇坪 一七、〇三〇枚
 福島街 面積 一五六坪 八、七五〇枚
 芙蓉街 面積 三五八坪 二〇、〇三〇枚
 官島街官邸前面積 六二坪 三、五〇〇枚

其他 面積 五二坪

イ、住吉街暗渠改造並溢流暗渠新設工事
 (四) 下水道工事

(160)

松島街 住吉街交叉点附近 暗渠改造 延長六間
 溢流暗渠新設 延長六間

工事方法 直 露

工事施工 三月二十三日着手、四月三十日竣工

工事概要 本工事ハ住吉街ニ於テ松島街交叉点ヨリ樋門ニ至ル區間ノ暗渠改造工事ニシテ更ニ溢流暗渠ヲ新設シ前改造工事ノ効果ヲ收メタルモノナリ

所要工費 諸材料及工賃等 銀六百五拾壹弗貳拾五仙也

口、住吉街汚水處分場築造其他工事

一、汚水淨化池 一九五坪
 一、宮島街暗渠 延長 二五間
 一、住吉街暗渠 延長 八間
 一、溢流暗渠 延長 一七、九間
 一、唧筒揚水去管 延長 一六、七間
 一、唧筒室上家 建坪 二四、八坪
 一、傭人宿舍 建坪 一二、三坪
 一、煉瓦塀 延長 六三、間
 一、構内諸工事 式

(181)

工務方法 請負附托 請負人 金野千太郎 (公入札)

工事施工 昭和八年十二月三日着手、昭和十年五月竣工

工事概要 本工事ノ汚水浄化池並唧筒室ハ「鐵筋コンクリート」構造ニシテ宮島街暗渠、住吉街暗渠、沿流暗渠及唧筒室上蓋、備人宿舎煙瓦等ハ總テ煉瓦積ナリ尙唧筒室揚水去管ハ「鐵筋コンクリート」管トス

右工事ノ内宮島街暗渠ハ舊汚水溜ヲ横斷セシ爲メ地質豫想外ニ軟弱ナリシカバ該基礎杭長十三尺ノモノ四百二十六本ダケ長二十二尺ノモノヲ使用スルコトニ第一回ノ設計變更セリ亦浄化池兩翼突出部ハ地質良好ナル爲メ其必要ヲ認メサルニ至ル唧筒室ハ唧筒ノ關係上床版ノ變更ヲ來ス等第二回ノ設計變更ヲナセリ

本工事ハ昭和八年十二月三日着手シ同九年六月三日竣工ノ豫定ナリシモ日立製作所製造ニ依ル唧筒設計圖並唧筒到着ノ遅延ノ爲メ昭和十年五月ニ至リ竣工セルモノナリ

原設計請負附托額 銀參萬七千四百八拾弗也

第一回設計變更額 銀參萬九千壹百八拾弗也

第二回設計變更額 銀參萬九千〇貳拾壹弗貳拾仙也

費内譯

請負附托額 銀參萬九千〇貳拾壹弗貳拾仙也

電動高卷唧筒 一〇〇馬力 二基 銀五千六百九拾五弗四拾八仙也

真空唧筒 一基 銀五千六百九拾五弗四拾八仙也

(162)

鐵管類 銀六千六百九拾七弗七拾仙也

セメント 六、五九七袋 銀七千五百參拾弗參拾五仙也

其他諸材料及工賃等 銀五千五百八拾弗七拾貳仙也

計 銀 六萬四千五百貳拾五弗四拾五仙也

八、榮街下水暗渠新設工事

自福島街 延長 九七、八間

至吾妻街 人孔積替箇所一ヶ所

工事方法 一部請負附托 請負人 秋本京松 (指命入札)

仕上 直營

工事施工 十月十六日着手、十二月四日竣工

工事概要 本區間ハ下水本管未設ナルヲ以テ内徑五十糎ノ圓形管ヲ敷設シ既設雨水管ヲ悉ク連絡セシメタリ

工務内譯

諸費附托額 銀七百四拾九弗也

砕石 二四、八方 銀參百九拾九弗七拾五仙也

砂其他材料及工賃等 銀八百拾弗六拾仙也

計 銀 壹千九百五拾九弗參拾仙也

(163)

二、宮島街下水暗渠改造工事

宮島街 住吉街交叉點

工務方法 直營

工事施工 十一月一日着手、昭和十年三月竣工ノ豫定

工事概要 本工事ハ宮島街ヲ流下スル下水ヲ「ウエズ」運河ニ放流スル吐出口ノ位置ヲ變更スルト同時ニ暗渠ヲ擴大セントスルモノナリ

工事状況 本工事ハ發電所ノ冷却水排水管敷設工事ト關連シテ施工スヘキ關係上十一月一日工事着手セシタメ暗渠斷體「コンクリート」打工事ハ十二月月上旬以後トナレリ其ノ爲メ相當ノ防寒設備ヲ施シ寒中「コンクリート」作業ヲナセルヲ以テ掘門取付部分ヲ徐キ工事ノ九十五%ニ成功セリ而シテ十二月二十七日ヲ以テ一時工事中止シ越年スルコトセリ

本、橋立街唧筒所移轉其他工事

一、唧筒室及附帶 面積 一五、五二平方

一、橋立街暗渠 延長 六、八米

一、自然流去暗渠 延長 四九、八米

一、揚水及山口街暗渠(共通部) 延長 二二、〇米

一、山口街暗渠 延長 五、五米

一、揚水流去暗渠(共通部) 延長 二六、七米

一、唧筒室上蓋新築 平米 一二、九六平方

(164)

一、備人部屋、倉庫新築 平米 三六、八平方

一、煉瓦諸工事 三四、〇米

一、構内諸工事 一式

工務方法 請負附托 請負人 貞森 利一 (ス札)

工事施工 六月十日着手、昭和十一年四月竣工ノ豫定

工事概要 本工事ハ在來ノ唧筒室及山口街計劃道路中ニ在ルヲ以テ之レカ終極ヲナスト同時ニ在來唧筒ハ三十五馬力一台ノモノナルヲ以テ夏季大雨時ニ旭街其他ヲシテ浸水ノ危ヨリ免レシムル爲メニ唧筒容量ヲ増大ヲ計ルモノトス、尙本年度追加豫算ニ計上セラレタル山口街、福島街暗渠ニ接続スル一部暗渠ヲモ包含セリ、本工事ハ十月末日竣工ノ豫定ナリシガ請負人ノ見込違ニヨリ工事ハ著シク遅延スルニ至レリ

工事状況 本工事ハ十月三十日竣工ノ豫定ヲ以テ六月十日若工セルモノナルカ請負人ノ施工方針ニ見込違ヒアリタルヲ以テ工事ヲ著シク遅延スルニ至レリ然シテ臨時民會ニ於テ山口街福島街暗渠工事ノ豫算通過セルヲ以テ山口街道路ノ擴築以前ニ暗渠ヲ埋置敷部分ニ敷設スルコトナリタルモノ本工事モ一部暗渠ノ設計變更ヲ行セ工期モ延長シテ十一月二十四日トナセリ尙請負人ヨリ呈出セル工期延長ノ款項書ハ之ヲ受理スルコトトシ請負人ニ對スル處分ハ工事竣工ノ上決定スルコトトシ鋭意工事ノ進捗ヲ計ラセタルモ本年ハ例年ニナク寒氣ノ襲來早ク且ツ激シカリシヲ以テ充分ノ防寒設備ヲナシ得ル部分ノモノ工事ヲ極力進メ十二月二十八日ヲ以テ工事ノ中止ヲ命シタリ

(165)

原設計請負附託額 銀貳萬五千五百貳拾弗也
第一回設計變更額 銀貳萬六千貳百四拾弗也

ハ、山口街福島街下水暗渠築造工事
自橋立街御筒所 至 福島街 延長 一四五・八米
自山口街 至 壽街 延長 一二〇・〇米
自壽街 至 曙街 延長 五五・八米

工事方法 請負附託 請負人 貞森利一(公入札)

工事施工 十一月七日着手、昭和十一年六月竣工ノ豫定

工事概要 自橋立街御筒所至福島街間ハ兩區間暗渠連絡ノ爲メ新設スルモノニシテ兩型暗渠(大サ巾一・五〇米、高一・三五米)ニ改造シ且壽街ヨリ山口街ニ向ツテ流下セシム

自山口街至壽街間ハ現在内徑六十種圓管敷設シアルモノヲ兩型暗渠(大サ巾一・五〇米、高一・三五米)ニ改造ス

自壽街至曙街間ハ現在内徑六十種圓管敷設シアルモノヲ兩型暗渠(大サ巾一・三五米、高一・三五米)ニ改造ス

請負附託額 銀壹萬貳千弗也

工事ノ状況 先ツ橋立街御筒所取付部分ヨリ着工スルコトトシ該箇所ニ山積セル御筒場工事ノ殘土片付、公衆便所ノ取壊シヲナシタル外監督員詰所ノ組立準備ヲナシタルノミニテ例年ニナキ寒氣ノ爲メ工事ヲ中止シ越年スルコトナレリ

(166)

(五) 其他 工事

イ、駐屯軍炊事場道路補修工事
面積 二六〇面坪

工事施工 三月二十日着手、四月五日竣工

工事概要 昨年埋立セシ假道路ヲ補修セルモノニシテ古煉瓦ヲ基礎ニ古碎石ヲ敷込ミ「マガダム」式仕上トセリ

工事 費 諸材料工賃等 銀七百貳拾弗八拾八仙也
口、軍司令官々邸内補修工事

工事施工 五月二十五日着手、七月一日竣工

工事概要 深サ七十五種堀取り轉壓ノ上灰土厚六十五種ヲ打立テ其上ニ厚十種基礎混凝土(配合一、三、六)ヲ置キ表層ヲ瀝青材ニテ厚十二種仕上ケトス

工事 費 諸材料工賃等 銀壹千九百九拾九弗六拾七仙也
ハ、圖書館前廣場舗裝工事
面積 三四二面坪

工事施工 五月十二日着手、五月三十日竣工

(167)

工事概要 一尺堀取り轉壓ノ上基礎トシテ古煉瓦小鋪立一段ヲ敷込ミ其上ニ古碎石ヲ置キ表層ハ簡易「アスファルト」厚三六種仕上ケトス

工事 費 諸材料工賃等 銀壹千壹百參拾六弗〇七仙也
ニ、公會堂前並公園内路面アスファルト補修
面積 約一、〇〇〇面坪

補修概要 補修内道ノ面積ハ約一、〇〇〇面坪ニシテ總テ一回撒布仕上ケトス

補修 費 諸材料工賃等 銀五百九拾壹弗五拾六仙也

ホ、發電所冷却水取入口及導水暗渠並排水管改造工事

一、取 入 口 二一、八平米
一、導 水 暗 渠 二四、〇平米
一、水 槽 六〇、六平方米
一、排 水 暗 渠 一五〇 米
一、雜 工 事 四八 米
一、假 水 路 三四 米

工事方法 面 積

工事施工 八月二十一日着手、昭和十一年三月竣工ノ予定

(168)

工事概要 本工事ハ在來ノ冷却水取入口ニ做ヒ同型モノヲ二連新設シ此レニ各導水暗渠ヲ連絡セリ暗渠ノ寸法ハ巾九〇種高一、八米ニシテ連續鐵筋「コンクリート」構造トス

排水管ハ内徑七〇種長一米ノ鐵筋「コンクリート」管ニシテ延長ハ一五〇米放流口ハ宮島街ヨリニ新設シ出來ル丈取水口ヨリ隔離セシムルコトトセリ

工事狀況 本工事ハ八月二十一日ニ着手セルカ敷地無ク假水路暗渠ト本取水路暗渠ト銜接セル爲メ極メテ難工事ナリキ水槽工事ニ於テ從來ノ導水暗渠ト假取水路トノ連絡箇所ニ於ケル締切リ工事ニ最モ苦心セリ其爲メ工事ハ豫定ヨリ遅レテ水槽及導水暗渠ノ屬体「コンクリート」打終リハ十月中旬トナレリ竊内部及取入口諸設備等ノ爲メ新舊水路ノ切替工事ハ十二月二十三日トナレリカクテ工事ノ九十八%ハ成功セルモ排水管布設工事ノ入孔ノミハ明年三月ニ於テ施工スルコトトセリ

(五) 街 樹

現在ニ於ケル街路樹ノ成續狀態左ノ如シ

街 路 名	前年末街樹數	本年補植數	本年枯樹數	現在街樹數
山 日 街	七三	一	八	六五
旭 街	一三七	一	一	一三七
榮 街	八三	一	七	七六

(173)

銀七千貳百四拾叁弗九拾貳仙也
 高級鑄鐵管 六吋 八本
 銀壹百拾七弗叁拾六仙也
 異形管類 二五六個
 銀叁千五百拾叁弗六拾八仙也
 給水管切替費 四二ヶ所
 銀壹千貳百五拾四弗也
 鐵管布設費
 銀叁千叁百六拾五弗七拾六仙也
 舊四吋管掘出及復舊費
 銀壹千五百七拾七弗七拾八仙也
 路面復舊費
 銀叁千叁百貳拾七弗七拾五仙也
 雜工費
 銀貳千壹百貳拾貳弗六拾仙也
 口、芙蓉街配水管敷設替工事
 福島街、蓬萊街間延長 三二二間

(174)

工率方法 直營
 工事施工 六月六日着手、八月九日竣工
 工事概要 本工事ハ宮島街同様管内流量増加ノ目的ノ爲メ在來四吋管ヲ八吋管ニ敷設替セシモノ
 ニシテ施工方法宮島街ニ同シ
 工事費 銀八千八百貳拾四弗七拾七仙也
 工事内譯
 高級鑄鐵管 八吋 一四七本
 銀叁千〇拾七弗九拾壹仙也
 同 六吋 一本
 銀拾四弗六拾七仙也
 異形管類 七三本
 銀壹千貳百貳拾九弗〇貳仙也
 給水管切替費
 銀貳百五拾五拾四弗也
 鐵管敷設費
 銀壹千叁百七弗〇九仙也
 舊四吋管掘出及復舊費
 銀四百九拾叁弗八拾七仙也

(175)

路面復舊費
 銀壹千五百七拾貳弗叁拾貳仙也
 雜工費
 銀九百叁拾八弗七拾五仙也
 ハ、榮街配水管敷設替工事
 福島街、宮島街間延長 一三七間
 工事方法 直營
 工事施工 十月十三日着手、十二月四日竣工
 工事概要 本配水管ハ大正二年水道會社ニ依頼シテ敷設セシモノナルカ舊體ノ腐蝕甚シク既ニ本年四月十日大漏水ヲ爲シ其ノ部分ハ應急措置ヲ爲シタリ
 然ルニ調査ノ結果該區間ハ全般的ニ渉ル腐蝕ニシテ腐蝕箇所ヨリノ漏水ハ近々此レヲ免レサル状態ナレバ此所ニ敷設替ノ必要ヲ生シ本工事ヲ施工セシモノナリ
 而シテ此ノ腐蝕原因ハ確定ナル例證ナシト雖、腐蝕状態ヨリ考察スルニ電蝕ノ様思推セラル因ツテ從來ノ如キ鑄鐵管ヲ用ヒス電蝕等ニ憂ナキ「エタニットパイプ」ヲ以テ敷設替セリ
 該「エタニットパイプ」ノ敷設方法ハ鑄鐵管ト全然異ナリ管ノ接手ニ鉛「コウキンダ」ヲ爲サス「ギボルトジョイント」ト稱スル接手ニシテ此ノ部分ハ鐵製ナルカ故ニ電蝕及鹽蝕ヲ防ク爲メ加熱セル「コールドタル」中ニ麻袋ヲ浸シ之レヲ以テ四重五重ニ包ミ以ツテ所期ノ目的ヲ達成セシムル様完全施工セリ

(176)

而シテ本區間ノ舊四吋管ハ掘出シテモ使用ニ堪エサルニ付キ其儘放置セリ
 工事費 銀壹千四百八拾貳弗四拾仙也
 工事内譯
 エタニットパイプ 四吋 八三本
 銀四百四拾六弗五拾四仙也
 異形管及接手類
 銀貳百八拾七弗〇七仙也
 給水管切替費 六ヶ所
 銀壹百拾貳弗也
 敷設費
 銀叁百七弗〇壹仙也
 路面復舊費
 銀貳百六拾七弗拾五仙也
 雜工費
 銀六拾貳弗六拾叁仙也
 二、住吉街配水管敷設替工事
 松島街、宮島街延長 一四六間
 工事方法 直營

(178)

月別	使用水量	使用戸数
一月	一四、一九二、四〇〇ガロン	二〇、六三三
二月	一三、七六九、〇〇〇	二〇、六四四
三月	一四、二五一、〇〇〇	二〇、六六七
四月	一六、六九〇、四〇〇	二〇、六六六
五月	一七、〇八一、四〇〇	二〇、七四四
六月	一八、八二二、八三〇	二〇、八八七
七月	一九、九三三、七一〇	二〇、九五五
八月	二〇、二五三、八八〇	二〇、九二二
九月	一九、七三九、四五〇	二〇、九四九
十月	一七、四三三、四二〇	二〇、九六五
十一月	一六、三二九、四四〇	二〇、九五九
十二月	一五、二七三、三〇〇	二〇、一六三
計	二〇三、四三八、四九〇	

(四) 上水使用及使用戸数

本租界内ニ於ケル漏水量ノ多大ナル事ハ屢々問題トナリ種々種々方法ヲ講シタルモ此レカ防止目的ヲ達スルヲ得ス因ツテ昭和八、九年ノ兩年度ニ涉リ工費九千弗ヲ投シ租界内ノ給水區域ヲ

(177)

工事施工 十月三十日着手、十二月五日竣工

工事概要 本工事ハ住吉街道築造工事ニ伴ヒ配水管カ車道溝溝ノ下敷トナリ將來給水工事及配水管故障修繕等ニ際シ非常ニ困難ナルヲ以テ歩道ニ移設セシモノナリ

工事費 銀四百拾拾弗也

(三) 雜 工 事

- 1、配水管連絡工事 一六
- 2、配水管漏水修繕工事 一〇一
- 3、給水管漏水修繕工事 一六
- 4、制水管漏水修繕工事 一五三
- 5、止水栓漏水修繕工事 一八
- 6、消火栓改造工事 二
- 7、消火栓増設工事 七九五
- 8、其他雜工事 一四八
- 9、量水器新設 三三三
- 10、量水器取替 一四八
- 11、量水器検査完全 二四三
- 12、量水器不完全修繕 二四五
- 13、其他 一八三
- 14、計 四〇四六四

(180)

No.	調査區域	壹ヶ月配水量	壹ヶ月給水量	壹ヶ月漏水量	漏水率	漏水防止量	漏水率
一	壹ヶ月配水量	六、六〇〇	六、六〇〇	一、〇〇〇	〇、一五二	一、〇〇〇	〇、一五二
二	六、六〇〇	六、六〇〇	五、六〇〇	一、〇〇〇	〇、一五二	一、〇〇〇	〇、一五二
三	六、六〇〇	六、六〇〇	五、六〇〇	一、〇〇〇	〇、一五二	一、〇〇〇	〇、一五二
四	六、六〇〇	六、六〇〇	五、六〇〇	一、〇〇〇	〇、一五二	一、〇〇〇	〇、一五二
五	六、六〇〇	六、六〇〇	五、六〇〇	一、〇〇〇	〇、一五二	一、〇〇〇	〇、一五二
六	六、六〇〇	六、六〇〇	五、六〇〇	一、〇〇〇	〇、一五二	一、〇〇〇	〇、一五二
七	六、六〇〇	六、六〇〇	五、六〇〇	一、〇〇〇	〇、一五二	一、〇〇〇	〇、一五二
八	六、六〇〇	六、六〇〇	五、六〇〇	一、〇〇〇	〇、一五二	一、〇〇〇	〇、一五二
九	六、六〇〇	六、六〇〇	五、六〇〇	一、〇〇〇	〇、一五二	一、〇〇〇	〇、一五二
一〇	六、六〇〇	六、六〇〇	五、六〇〇	一、〇〇〇	〇、一五二	一、〇〇〇	〇、一五二
一一	六、六〇〇	六、六〇〇	五、六〇〇	一、〇〇〇	〇、一五二	一、〇〇〇	〇、一五二
一二	六、六〇〇	六、六〇〇	五、六〇〇	一、〇〇〇	〇、一五二	一、〇〇〇	〇、一五二
一三	六、六〇〇	六、六〇〇	五、六〇〇	一、〇〇〇	〇、一五二	一、〇〇〇	〇、一五二

(179)

四十區ニ分チ各區ニ試驗用計量器ヲ設置シ配水量ト給水量ト比較シ其ノ區域ニ於ケル漏水ヲ見出し而シテ漏水ノ調査防止ニ勉メタル結果

於昭和九年 月 月 二、一四三、四七〇 ガロン

於昭和十年 月 月 二、一八九、八三〇 ガロン

計 四、三三三、三〇〇 ガロン

購入原價ニシテ 月銀壹千七百拾拾弗也

ヲ、防止スルヲ得タリ

因ニ昭和八年本漏水調査開始當初ノ漏水率平均三割六分七厘ナリシカ本年未ノ平均漏水率ハ一割八分三厘(參百六拾萬ガロン)トナレリ

此レヲ以テ本租界全般ニ涉ル第一回ノ調査ハ終了シタルモ尙毎月約壹千五百弗ノ漏水アリ此レハ經濟的影響アルハ論テ俟タサルモ此レヲ保障衛生上ノ見地ヨリ考察スルニ配水管及給水管ノ損傷個所カ小ナル時ハ路下或ハ家屋下等ニ浸透シ一般ニ浸潤シ居リ大ナル漏水ニ於テ始メテ地上ニ噴出ヲ見ルニ至ルト雖モ一度此レカ漏水セラルルヤ管内ノ水壓ハ低下シ附近ニ浸透シ汚水ト混和セラル水ハ忽チ其ノ水頭ニヨリ該損傷個所ヨリ管内ニ逆流シ通水ト同時ニ他ノ部分ニ輪廻スルハ絕對的例證ナシト雖モ理論的ニ推定シ得故ニ經濟的並衛生的見地ヨリシテ此ノ漏水調査防止ニ重キヲ置キ益々努力シツツアリ

尙本年中ノ漏水調査成績ハ左表ノ如シ

漏水調査成績表 (自昭和十年壹月 至全 年拾二月)

(186)

(185)

<p>二階増築 一〇九坪五合 屋階増築 一五坪八合 計 一二七坪一合</p> <p>工事請負人 北岡清次郎(公入札ニ依ル)</p> <p>工事概要 本工事ハ在來瓦葺平家ヲ二階建ニ増築シ日光浴室兼視力検査室、病室、胃曲線描寫室、圖書室、兼書庫、應接室等ヲ設ク本工事内容左ノ如シ</p> <p>基礎灰土混凝土打壁瓦葺屋根鐵筋混凝土二階床木造壁及天井漆喰塗仕上外部モルタル塗り一部葺石塗り其他化粧目地仕上建具出入口及窓木造日光浴室ノ窓鑄製ノモノ嵌込ミ電燈水道其他附帯工事一式ヲ設備セリ</p> <p>而シテ拾貳月末日迄ノ工事出来ハ左官工事ヲ除キ全部完了シ全工事ノ八分出來セリ</p> <p>工事費 請負附託額 銀九千五百卍也 セメント費 銀五百卍也 計 銀壹萬卍也</p> <p>六、修繕工事</p> <p>本年度ニ於テ施行シタル修繕工事ハ大小壹百七件ニシテ内壹百卍以上ヲ要セシ工事左ノ如シ</p>	<p>側壁 煉瓦造及鐵筋混凝土造 煉瓦混凝土及鐵筋混凝土造 屋根 鐵筋混凝土造グラベルフィンダ 内階 鐵筋混凝土造 建築具 外壁出入口欄製其他出入口木造鑄鋼製嵌込トス 外部仕上 煉瓦化粧一部モルタル塗り 内部仕上 床タイル張一部モルタル塗壁漆喰腰モルタル塗天井漆喰塗り 而シテ拾貳月末日迄ノ工事出来ハ基礎工事完了シ全工事ノ二分出來セリ</p> <p>工事費 請負附託額 銀貳萬九千五百卍也 燈房工事(未決定) 銀四千卍也 セメント費(同) 銀四千五百五拾卍也 雜工事費(同) 銀六千九百五拾卍也 計 銀四萬五千卍也</p> <p>二、療病院修繕工事</p> <p>一、本工事ハ昭和拾年拾貳月貳拾貳日着手昭和拾壹年壹月拾壹日竣工ノ豫定ニシテ目下工事中ナルガ本年未迄ニ於ケル工事ノ經過左ノ如シ</p> <p>家屋構造 二階建 煉瓦造 一棟 増築坪數 一階増築 一二坪八合</p>
--	---

(188)

(187)

<p>昭和十年法定傳染病患者發生月別 (第一表)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病名</th> <th>一月</th> <th>二月</th> <th>三月</th> <th>四月</th> <th>五月</th> <th>六月</th> <th>七月</th> <th>八月</th> <th>九月</th> <th>十月</th> <th>十一月</th> <th>十二月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>赤痢</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>四</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>四</td> </tr> <tr> <td>腸チフス</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>二</td> <td>二</td> <td>三</td> <td></td> <td>七</td> </tr> <tr> <td>パラチフス</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>二</td> <td>二</td> <td>二</td> <td></td> <td>六</td> </tr> <tr> <td>猩紅熱</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>チフテリア</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>流行性腦脊髄膜炎</td> <td>一</td> <td>二</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>三</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>一</td> <td>二</td> <td></td> <td></td> <td>四</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>二</td> <td>二</td> <td>三</td> <td></td> <td>十二</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 一、本表ニハ軍部ニ於ケル患者ヲ含マズ 二、本表外租界居住中國人ニシテ、赤痢二名痘瘡二名ノ患者アリタリ</p> <p>(二) 轉歸及治病成績</p> <p>本年中法定傳染病患者中轉歸及治癒日數左表(第二表)の如シ</p>	病名	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計	赤痢					四								四	腸チフス									二	二	三		七	パラチフス									二	二	二		六	猩紅熱														チフテリア														流行性腦脊髄膜炎	一	二											三	計	一	二			四				二	二	三		十二	<p>第四、衛生部</p> <p>一、傳染病</p> <p>(一) 理事宿舍應接室腰羽目坂張其他修繕 銀貳百八拾五卍也 (二) 理事宿舍應接室床リノリニム敷込其他修繕 銀壹百拾四拾四卍也 (三) 日支境界線修繕 銀壹百拾四拾四卍也 (四) 第二分署外部モルタル塗其他修繕 銀壹百六拾卍也 (五) 巡捕宿舍床板張替修繕 銀壹百貳拾卍也 (六) 交通信號燈新設 銀壹百五拾五卍也 (七) 郵便記宿舍修繕 銀壹百貳拾九卍八拾仙 (八) 消防隊狀其他修繕修繕 銀壹百四拾五卍九拾仙 (九) 巡捕宿舍刷毛引其他修繕 銀壹百八拾貳拾仙也 (十) 消防隊車庫模樣修繕 銀壹百拾卍也</p> <p>(二) 本年發生せる法定傳染病患者總數ハ一〇六名にして之を發生月別に表示すれば第一表の如し</p>
病名	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計																																																																																																				
赤痢					四								四																																																																																																				
腸チフス									二	二	三		七																																																																																																				
パラチフス									二	二	二		六																																																																																																				
猩紅熱																																																																																																																	
チフテリア																																																																																																																	
流行性腦脊髄膜炎	一	二											三																																																																																																				
計	一	二			四				二	二	三		十二																																																																																																				

(189)

(190)

昭和十年法定傳染病患者數轉歸及治療日數 (第二表)

病名	舊患者數	新患者數	計	治療日數	患者一人平均治療日數
赤痢及疫痢	一八	一八	三六	一七	一〇、三
腸チフス	一八	一八	三六	一七	一〇、三
バラチフス	五八	五八	一一六	四四	三、六
猩紅熱	一	一	二	三	二、〇
デフテリア	三	三	六	九	一、五
痘瘡	一〇	一〇	二〇	二四	一、二
流行性腦脊膜炎	一	一	二	二	一、〇
計	一〇六	一〇七	二一三	一〇七	一、八

備考 一、本表ニハ軍部及中國人患者ヲ含まズ、
二、舊患ハ昨年ノ未治療患者ヲ繰越シタルモノ、

本年法定傳染病患者發出街區別左表 (第三表) の如し

昭和十年法定傳染病患者發出街區別表 (第三表)

街別	腸チフス	バラチフス	赤痢	猩紅熱	痘瘡	デフテリア	流行性腦脊膜炎	計
淡路街	四	一	三	一	一	一	一	七
伏見街	四	一	一	一	一	一	一	七
興津街	一	一	一	一	一	一	一	六
三島街	二	一	一	一	一	一	一	七
住吉街	二	一	一	一	一	一	一	七
計	一三	五	七	五	五	五	五	四三

三、繰越ハ本年未治療患者ヲ翌年ニ繰越シタルモノ、
治療日數は、腸チフス、バラチフス、最も長く何れも三十日以上にして最短は、デフテリアの八日なり。

(三) 傳染病發生街區別

(191)

(192)

街名	計	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一〇六
新立街	一											
橋立街	一											
山崎街	二											
關口街	一											
海光寺	一											
特別一區	一											
特別三區	一											
佛界	二											
英界	二											
旅行者	五八											
計	一〇六											

(四) 既往十ヶ年間(大正十五年以降)の傳染病患者並に死亡數を各年別に表示すれば第四表の如し

年	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	計
一	一										一
二	一										二
三	一										三
四	一										四
五	一										五
六	一										六
七	一										七
八	一										八
九	一										九
一〇	一										一〇
計	一〇										一〇

(198)

一、理事宿舍應接室暖氣日坂張其他修繕	銀貳百八拾五弗也
一、理事宿舍應接室床リノリウム敷込其他修繕	銀壹百四拾四弗也
一、日支境界線修繕	銀壹百拾壹弗八拾仙也
一、第二分署外部モルタル除其他修繕	銀壹百六拾弗也
一、巡捕宿舍床板張修繕	銀壹百貳拾弗也
一、交通信號燈新設	銀叁百五拾五弗也
一、郵書記宿舍修繕	銀叁百貳拾九弗八拾仙也
一、消防隊狀其他修繕	銀壹百四拾五弗九拾仙也
一、巡捕宿舍刷毛引其他修繕	銀壹百八弗貳拾仙也
一、消防隊車庫模樣修繕	銀壹百拾弗也

第四、衛生部

一、傳染病

(一) 本年發生せる法定傳染病患者總數は一〇六名にして之を發生月別に表示すれば第一表の如し

流行性腦膜炎	一、五	一、六	一、四	五、六	二、四
計	二六、九	九三、一	一〇九、四	八五、一	一三〇、五
帝國居留民	六七七〇	六四四四	六七四一	七〇一四	八一三二
帝國人口	8,2	15,0	4,1	16,6	10,3
	100,0	100,0	75,0	50,0	

備考

一、患者發生率ハ居留民人口ニ對シ、死亡率ハ患者發生ニ對スルモノトス

二、保健及防疫

(一) 種痘

痘瘡に對しては常に不斷の注意を拂ひ専ら之が豫防に努め居るものなるが昨年滿洲及北支一帶に大流行を極め當地も相當脅威を感じ春秋二期に亘り實に一萬六千名の種痘を爲し小康の内に越年せり、

本年に至り一般種痘の外更に當地日本醫師會と相協り種痘週間を施行し極力之が豫防に努めたるが、發生患者一二名にして四月以降は患者發生無く概ね良好の成績を修めたり。

本年種痘施行成績第六表の如し

(199)

種別	施行月日	施行場所	邦人	支人	巡捕	計
秋季	自十二月十六日 至十二月二十四日	幼稚園、各學校 公會、各學校 領事館 三業組合 保淨課及土木課 (種痘週間醫師會)	一一六八	二四八	三四〇	一六八
春季	自三月十二日 至三月三十日	幼稚園、各學校 公會、各學校 領事館 三業組合 保淨課及土木課 (種痘週間醫師會)	四八八	一八	一八	七三六
種痘週間醫師會			一〇九〇	七八八	一〇三	一九一
計			三〇六一	二二五	三四〇	四六一六
當院		幼稚園、各學校	一三三七	一三三七	三五一	三三一
種痘週間醫師會			五四〇	二〇〇	三五一	七四〇
計			一八七七	二〇〇	三五一	二四二八
總計			四九三八	一四一五	六九一	七〇四四

(200)

(一) コレラ

本件に對しては相當計劃を樹立し萬一に備ふる所ありたるが昭和七年の癘疾以來發生患者無く慶しき状態なり、

(二) 腸チフス及パラチフス

今秋より冬に亘り腸チフス五八名、パラチフス三名の患者發生し最近十年以來稀有なる大流行を來し内七名の死亡者ありたるは實に遺憾に不堪、之が發生状況を視るに六月三日日界開口大街に一名の邦人腸チフス患者發生し引續き三名の患者發生し情況監視の折柄八月九月に至り流行の兆を來し十月に至り急激に多數の患者發生を見たり、當部は直ちに天津日本醫師會と協同會後援の下に十月十七日より一般に對する腸チフス豫防注射週間(第七表参照)を施行し専ら豫防注射の勵行を勸誘すると共に経口ピロワクシンの服用をも併せて督勵し、一面上水、井水飲食物の検査及發生患者に對する生活状態等極力之が傳染系統の検査に努め豫防、治療方面と相俟つて實に不眠不休之が防遏に専念せるが十一月、十二月に至り漸次消滅し漸く小康を得たり。

抑も本病及赤痢の如き消化器傳染病は俗に一種の野蠻病と稱され歐米先覺諸國に於ては殆んど

(205)

検査人員	區	注意者	分	人員	検査人員	百人	比對
一六三名	ト	ラ	ホ	ム	四	二、五	
男 一三一	潜在	毒	陽	性	八五	五、八	
女 三二	者				九六	五、八	

(八) 昭和十年衛生試験成績表 (第一一表)

清涼飲料	水	件	數
水質検査	河井	六	一
東	水	五	四
計	其他	二	〇
		二	〇
		三	〇

(206)

検査項目	件	數
細菌學的検査	二五	〇
同	一〇	〇
村	二五	〇
ウ	七三	〇
液	八一	〇
計	六五	〇
三、出生	三二	九

(九) 昭和十年依頼試験検査成績表 (第一二表)

本年に於ける邦人出生數は一七三名にして之を男女別及月別に表示すれば第一三表の如し

(207)

四、死

(一) 死亡者月別男女別

本年中邦人死亡者一二三名にして之を男女別及月別に表示すれば第一四表の一の如し

昭和十年死亡者月別男女別 第一四表ノ一

計	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
死亡男	八	一〇	三	六	四	二	一	八	五	三	六	三	五九
死亡女	四	五	八	三	七	三	五	九	七	六	三	三	六三
計	一二	一五	一一	九	一一	五	六	一七	一二	九	九	六	一二二

(208)

(二) 昭和十年死亡者病名年齢別調査表 第一四表ノ二

病名	未滿一才	一才	二才	三才	四才	五才	六才	七才	八才	九才	十才	十一才	十二才	十三才	十四才	十五才	十六才	十七才	十八才	十九才	二十才以上	計
肺病																						一
呼吸器病																						一
肺膿瘍																						一
肺結核																						一
肋膜炎																						一
気管支炎																						一
胸膜炎																						一
胃腸炎																						一
神経系病																						一
脳溢血																						一
脳膜炎																						一
脳脊液																						一
大腸カタル																						一
計																						二

(214)										(213)												
昭和十年療病院收容傳染病患者數及治病成績表 (第一六表ノ三)										昭和十年療病院收容傳染病月別患者及治療日數表 (第一六表ノ二)												
病名	赤痢	腸チフス	パラチフス	猩紅熱	痘疹	流行性腦膜炎	計	舊患者	新患者	治療日數	病名	赤痢	腸チフス	パラチフス	猩紅熱	痘疹	流行性腦膜炎	計	舊患者	新患者	治療日數	
一月											一月											
二月											二月											
三月											三月											
四月											四月											
五月											五月											
六月											六月											
七月											七月											
八月											八月											
九月											九月											
十月											十月											
十一月											十一月											
十二月											十二月											
計											計											

(216)										(215)												
昭和六年至十年療病院收容傳染病患者死亡及治療日數表 (第一六表ノ四)										既往十ヶ年間療病院收容傳染病患者死亡及治療日數表 (第一六表ノ四)												
病名	コレラ	コレラ	コレラ	コレラ	コレラ	コレラ	計	患者	死亡	治療日數	病名	コレラ	コレラ	コレラ	コレラ	コレラ	コレラ	計	患者	死亡	治療日數	
昭和六年											大正十五年											
昭和七年											昭和二年											
昭和八年											昭和三年											
昭和九年											昭和四年											
昭和十年											昭和五年											
計											計											

本年當所外來患者は、一、一、五八五名にして之を月別に表示すれば左の如し。
昭和十年實費診療外來患者月別數 第一七表

月別	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
邦人	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七
支人	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七
計	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三

八、結核豫防
(一) 結核兒童の調査
小學校虛弱兒童に對する身體検査を施行し必要者に對しては家庭と密接なる連絡のものに夫々「レントゲン」並赤血球沈降速度検査等を行ひ以つて之が指導保護に努めたり。
(二) 健康相談
本年五月以降毎週木曜日を健康相談日に指定し相談及診断治療に應じ患者の指導保護、患家に對する豫防指導並痰棄、血液、「レントゲン」其他の検査を行ひたるが、將來本項は結核豫防の中心機關として結核知識の普及、及社會保健等に關する工作に付適當なる對策を爲すべきなり。
然れども其だ遺憾なるは本機關に對する理解無き爲一般に之を利用する者極めて少く、本年度僅かに一六名に過ぎず、尙該方面に於ても將來大いに研究努力すべきなり。
(三) 患者の隔離收容
本年療養所收容患者七名にして患者延人員九六六名にして其の治療成績第一八表の如し。

(217)

(219)

區別	邦人	鮮人	支人	空家	計
自五月六日(春季)至同八月(秋季)	一、四七四	二五八	三、三九三	二五七	五、三八二
自九月十六日(秋季)至同二十日(秋季)	一、四三一	二五二	三、六五〇	二九二	五、六二五
計	二、九〇五	五一〇	七、〇四三	五四九	一、一、〇〇七

第五、保 淨 部
一、作 業 編 成
本年內當係の作業編成は左の如し
作業種別 道路掃除及除雪、道路撒水、公私設下水道掃除及汚水汲取、塵芥除去、屎尿除去、係人員 書記一名(主任)、雇員六名、巡捕四名、苦力頭五名、自動車運轉手九名、全上助手五名、揚水場監視人二名、使丁一名、炊夫二名、道路掃除夫五〇名、塵芥除去夫四八名(十月ヨリ十三名増員)、自動車附人夫一六名、下水道掃除夫四四名、便所掃除夫三名、屎尿汲取夫(購買人供給)六〇名
第二區 福島街以北花園街以東
第三區 花園街以西明石街以東
第四區 明石街以西吉街以東
各區編成 現場監督員一名、巡捕一名、苦力頭一名、道路掃除、下水掃除、塵芥除去、屎尿除去、各人夫約四五名
主要器具 撒水自動車四輛、運搬自動車五輛、道路掃除用箱車二七輛、汚水運搬車三輛、汚泥運搬手押車一五輛、塵芥運搬用箱車三五輛、塵芥運搬箱三二〇、除雪籠一七〇、下水道掃除用具等
二、道 路 掃 除
掃除道路 全街路(延長六里四十八間)並公設胡同
道路掃除夫 五〇名
塵芥運搬車 二七輛
一輪車 九輛
掃除種別 普通掃除、水洗掃除、馬糞掃除
掃除方法及狀態
普通掃除は從來の通り道路全敷に互り午前午後一往復宛竹箒を以て掃除を行へり、全敷の清掃狀態としては年々人車道の舗装完成せられ掃除作業も著く進捗し總括的には年々清掃成績向上しつつありと雖、日々の掃除に際し掃除夫が路面に粘着する土砂を掃き取るに勢ひ路面を強く磨掃す

(220)

(218)

患者數	治癒	死亡	現在患者	計	延人員
七	三	一	三	七	九六六
計	三	一	三	七	九六六

九、清潔法施行
清潔法に依る清潔検査は例年の通り春秋二期之を施行す。第一九表参照
昭和十年清潔検査施行成績 (第一九表)

るの余り街上深々たる砂塵を舞ひ立たす作業上の弊害に對し、本作業の方法を改善すべきものとして種々の考案を以て幾多の方法を試みたるも一つとして効果ある方法なく、只水洗を以て塵埃を洗流する方法あれども本方法を實施するには巨大の用水量を要し且つ關聯して排水する下水道の設備に及ぶ等幾多の施設準備と膨大な經費を要すること、遽かに實行に移し得られず、未だ他に簡捷なる名案なく遺憾ながら改むるに由なき状態なり

三、道路 撒 水

撒水道路 全街路(三十三街路)
撒水自動車 大型一輛、小型三輛

従業員 運轉手四、全助手四、揚水夫二

撒水方法及狀態

撒水方法は時季に應じ變更しつゝ、ありて一定せざるも各街一回宛一週に要する所要時間は最も順調に運び裕に二時間を要すべく車輛延数は二十台を要す、故に本車輛數にては各街路共二時間目毎に撒水の行はるゝものなるも其の效果たるは夏季の炎天下にありては舗装道路なるが爲め五分乃至十分にて乾燥し盡し殆も無撒水状態の觀あり而して其の效果は極めて微々たるものなり、近年歐米都市に於ては撒水後の濕潤を保たしむる方法として撒水の中に「硬化カルシウム」を混じ撒水する由なるも、當係に於て試験の結果は本藥物の大量を要し經費上考慮を要することゝて近く本邦都市の成績發表を俟つて實施に移すべきものとせり
本年撒水消耗の押發油量左の如し

(222)

一月	〇罐	二月	一六罐	三月	六四罐
四月	九三罐	五月	七九罐	六月	八一罐
七月	六四罐	八月	六五罐	九月	七三罐
十月	五九罐	十一月	二五罐	十二月	二罐
合計	六二一罐				

四、除 雪 作 業

除雪回轉刷毛自動車 一輛

除雪運搬自動車 四輛

手引箱車 二七輛

運搬籠 一七〇個

除雪方法及狀態

本年内除雪作業を行ふ程度の積雪なく従つて本作業は施行なかりしものなり

五、公私設下 水道 掃 除

下水掃除夫 四四名

汚水運搬車 三輛

汚泥運搬車 一五輛

(223)

二台 登揚機

公設下水道は春秋二回定期掃除を行へり、春季は四月十六日着手五月十五日終了せり、秋季は九月十五日着手十月二十八日終了し前年の通り登揚機を以て管内の掃除を行へり、又七月二十一日より下水道の濃濁作業に着手せり本作業は暗渠内に侵入し危険の伴ふ作業なるも監督員周到なる注意を以て作業に當りたる結果何等事故なく八月八日終了するを得たり
私設下水道は月二回と定め循環的に掃除を行ふこと前年の通りなるも、毎日常下水流通故障の申出は十數件を下らず、申出都度迅速に掃除を行ひつゝ、あれども故障の大部分は下水道設備工作の不完全なるに起因し依て現場に臨みたる係員は其の故障理由を説明し改造を勸めつゝあり

六、塵 芥 收 去

塵芥收去入夫 六一名

自動車附入夫 一六名

運搬自動車 五輛

塵芥運搬箱 三五輛

塵芥收去方法變更及狀態 三三〇個

(224)

従來行ひ來れる塵芥收去方法は收去入夫が各戸の塵芥を塵芥運搬箱に收めて其の運搬箱を最寄り街路の一隅に積み重ね置き運搬自動車の來るを待つて塵芥を移し埋立地に運び去る方法を行へり
爾來本方法に依り茲數年間繼續し來りたりと雖、従前は租界内隨處に空地或は住家に近接せざる場所等數ありて塵芥を一時集積するも直接住家の人々に迷惑の及ぶこと少なく一般にも本方法の弊害に付き關心を喚かれざりしも、現在に於ては人家稠密の結果何處の街路も塵芥集積は附近居住者に迷惑を及ぼし交通者亦嫌惡の除け苦情を訴ふる状態となれり、依て苦情或は抗議の都度適當の地点を選び地点の移動を行ひつゝ、姑息なる緩和策を講じ來れども己に明石街以東の地域には最早や多少とも抗議を受けざる地点なく、而して市街の面目は年々改まり之の街路上の塵芥集積地点は漸次減縮せられ遂には全々地点なきに至るべく予想せらるゝ、又假令本方法が繼續し得らるゝものとしても塵芥の醜狀を街路に曝すは衛生上は勿論風致其他凡有る見地より看過し得ざる弊害あるものにして、頓に改善せらるべきものとして之れが改善方法に付き前々年来久しく考究中を練り來りたるも一つとして實行に移し得らるべき方法なく各都市の状態等を参照し種々考究中の處遇々本年四月中街路方面に於ける従來の集積地点は人家稀比の關係上不可能となり餘儀なく遠巨難なるも白河碼頭の一部に一括して集積すること、し入夫の運搬が遠巨難となるため各戸より手引箱車に塵芥を收めて碼頭に運び出し全碼頭より自動車運搬を行ふこと、したるに結果頗

(225)

る良好にて入夫数も作業時間も従前と大差なく自動車は諸所を回遊せざるため運轉距離短縮せらる、等予期せざる好結果を得たるに偶然本方法變更の可能性ある端緒を得、始めて作業の變更を計劃し得るに至れり即ち變更計劃としては大區域に一個所宛塵芥中繼置場を設け全場各戸の塵芥を直接取去入夫が手引箱車にて運び入れ一面全場に運び入れたる塵芥は直ちに自動車にて運び去る方法を行ふこととし、十月一日より本計劃實施の予定を以て、中繼置場を橋立街汚水唧筒所横空地、淡路街療養院前、秋山街汚物集捨所横空地の三個所に天棚建假小屋經費計銀四百五十弗にて設置し手引箱車三十五輛を製作し入夫十三名を増員して諸準備を整へ全日より變更作業を實施せり、實施の結果は豫期の如き好成绩を以て作業回遊に進歩し又中繼置場は計劃の頭初にありて塵芥集捨の場所として臭氣充満する等の不潔状態を豫想せられたるも塵芥は搬入より搬出が迅速なるを以て更に不潔に陥ることなく豫想は杞憂に過ぎざりし結果を得たり、而して變更前の作業經費と變更後の作業經費との増減を見るに變更に依り一ヶ年銀二千六百五十七弗を減じたり、即ち變更に依り入夫十三名増員と手引箱車三十五輛とを増したるも従前運搬自動車七輛を使用し來りたるを二輛を減じ得られたる爲め斯く全經費に於て減額を見るに至りしものなり、要するに經費に於ても斯く減額し得られ且つ久しき變更案が偶然の端緒より斯く容易に解決されたるは洵に喜ぶべきことにして這は現場員が常に宿案に付き研究怠りなき結果偶然の機會を得たる

(226)

ものと謂ふべくして尙中繼置場敷及自動車数並入夫数をも減じ効果を收むる作業方法考案中なり本年本作業に要したる揮發油重量左の如し

一月八三罐	二月七四罐	三月七七罐	四月七二罐	五月六六罐
六月六七罐	七月六一罐	八月六八罐	九月六一罐	十月六一罐
十一月六四罐	十二月九〇罐	合計	八四四罐	

七、尿 尿 收 去

尿尿汲取戸数 一、七七八戸

尿尿汲取入夫 六〇名 (但請負人供給)

作業は前年の通り明石街以西の地域を午前八時迄全街以東の地域は各戸起床及戸締の關係上日没前後三時間中に汲取りを行ふこと、定め各戸の廁又は便桶より取去入夫が携行せる便桶に移し取り、秋山街橋立街二箇所の汚物集捨所に集め全所にて尿は流捨し尿は桶に收めて埋立地に運搬し更に河舟に積み請負人所定の場所に搬出す

前年度に於て本請負人は干糞相場下落の理由を以て報償金免除方の申出あり申出事實調査の上事情可然と認め特に免除の處本年度契約更新に當り干糞相場稍々復活したるを以て年額千二百弗の報償金を納付すること、なれり

(227)

第六、埠 頭 部

一、白 河 状 態

白河の状態は昨年十二月二十八日附にて制限吃水十三呎の港長佈告ありたる以來常態を持續し來りたるが二月下旬に至り解氷期の出水に依り河状態に悪化し殊に萬國橋下附近は堆積泥土夥しく三月七日附にて港長より船舶の萬國橋通過を禁止する旨告示ありたるも應急策として海河工程局へ交渉し橋下の淤積を爲さしめたる結果幸ひ春季出水期に於ては日界通航船の中絶を見るに至らざりし此の泥塞の原因は永定河南堤防二十二號房子の破壊箇所より西河に流れ込む濁水と調節開の下部屈家店堤防の破壊箇所より北運河に流入する濁水とが共に合して白河に流下し來りたる爲なりしも約一ヶ月にして平常に復せり其後八月に入り夏期出水は再び天津港を泥塞状態に陥らしめ八月二十六日附港長佈告にて制限吃水九呎に減じられたる結果遂に日界通航船も中絶の已むなきに至れり然るに河底の堆積泥土も水流の力に依る自然浚深にて漸次下流に移動良好され十一月初旬漸く吃水十三呎の舊態に復せり尙郵商船等の大型船舶は依然塘沽止まりにて天津へ通航せる船舶は概ね千噸内外の小型船なり

二、天津港入港船舶統計

本年天津塘沽及大沽へ入港せる船舶隻数左の如し

(228)

月 別	天津	塘沽	大沽	計
一 月	10	14	1	25
二 月	17	27	1	45
三 月	23	35	1	59
四 月	20	35	1	56
五 月	15	27	1	43
六 月	13	25	1	39
七 月	9	21	1	31
八 月	11	23	1	35
九 月	13	25	1	39
十 月	14	26	1	41
十 一 月	13	25	1	39
十 二 月	15	27	1	43
計	151	206	11	368

(229)

三、日界埠頭遊航船及解隻數統計
 本年中日界埠頭に遊航船並に解隻數次の如し

種別	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
汽船	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
解船	七	七	九	九	六	四	五	三	一	一	一	二	三
計	九	九	十一	十一	八	六	七	五	三	二	二	四	五

四、民船繫船隻數統計
 本年中日界埠頭に繫留せる民船隻數次の如し

種別	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
大型	四	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
中型	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
小型	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
船板	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
計	七	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六

(230)

五、雜件

(一) 五月二十八日午後八時武慶洋行埠頭上野積の東興洋行扱ひ新聞紙より發火したるも速なる消防隊の出動により極力消火に努めたる結果新聞紙約三百冊を燒失せるに止まり全九時續火せり。

(二) 六月十一日帝國郵政總局の兩艘船艙相衝突して日界埠頭に遊航船留全二十一日出港せり。

(三) 元小學校長宿舍跡に増築の埠頭倉庫は九月十六日より工事に着手十一月二十七日竣工せり。

(四) 十二月四日帝國郵政總局日界埠頭に遊航全十四日離埠せり。

(附)

民團財產明細書(昭和十年十二月)
 資產の部
 一、銀壹百拾九萬四千四百五拾六圓六拾四仙也 (土地)

(281)

名稱	面積	現在價格(時價)	要
埠頭用地並倉庫	二六五五〇坪	二七〇〇六六	
埠頭用地	四六五九八坪	八二、八四四	
山口街柳筒所	六〇三三坪	三、六八三	
汚物集合所	一、〇〇〇坪	九、九〇〇	
汚水處分場敷地	三三〇〇坪	三、三〇〇	
保淨係事務所、庫、車	五五五〇坪	三、六八三	
計	八六五二五七坪	一、二四、四六六	

土地(道路及胡同)之部(但道路及胡同ハ無價格トセリ)
 一、道路及胡同總面積
 五萬七千九百貳拾貳坪四角五分
 內道路面積
 五萬五千壹百壹拾五坪七角五分
 胡同面積
 貳千七百八拾七坪壹角四分

(282)

名稱	面積	價格	備	考
官有地拂下ケノ內 道路トナリタルモノ	一、一六〇坪	七六八		
低價買取地道路	五、八四〇坪	一、六三三		
寄附道路	三、二二九坪	九一三		
其ノ他ノ道路	四、五〇〇坪	八六一		
計	一四、七二九坪	三、一八五		

一、銀拾六萬四千九百六拾貳圓貳仙也 (建物及附屬物)

事務所及附屬家一式 五、九九三
 暖房裝置一式 五、二二八
 正門一式 一、六九九
 下水道敷設一式 六、九九六
 計 一、九〇〇
 以上事務所ノ部

事務所備品	昭和九年十二月現在		昭和十年中購入		昭和十年中廢品		昭和十年十二月現在	
	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格
一、銀貳拾五萬六千壹百參拾八弗九拾六仙也								
科 目	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格
一、六六三 加茂街	六	六〇〇						
一、〇〇〇 三星里	三	五〇〇						
五、三六八 三島街	六	二五〇						
六、五五五 低價土地住宅地城	〇	〇						
七、三三三 今右丁場地城	〇	〇						
一、九九九 高廟帝廟胡同	六	三〇〇						
三、六六六 吾住吉街喇嘛淨化池	一	一〇〇						
五、八八八 吾住吉街喇嘛淨化池	一	一〇〇						
計 四六九〇	四	三三三						
備品								
新設								

(238)

(237)

事務所備品	昭和九年十二月現在		昭和十年中購入		昭和十年中廢品		昭和十年十二月現在	
	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格
一、銀貳拾五萬六千壹百參拾八弗九拾六仙也								
科 目	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格
一、六六三 加茂街	六	六〇〇						
一、〇〇〇 三星里	三	五〇〇						
五、三六八 三島街	六	二五〇						
六、五五五 低價土地住宅地城	〇	〇						
七、三三三 今右丁場地城	〇	〇						
一、九九九 高廟帝廟胡同	六	三〇〇						
三、六六六 吾住吉街喇嘛淨化池	一	一〇〇						
五、八八八 吾住吉街喇嘛淨化池	一	一〇〇						
計 四六九〇	四	三三三						
備品								
新設								

(240)

(239)

昭和十年度 民國事務報告書追加及正誤表

(一) 追加

六頁 日次中財務部末尾ニ左ノ二項ヲ加フ

一四、昭和十年度居留民團歳入出追加豫算

一五、昭和十年度居留民團歳入出豫算更正表

一四八頁 財務部末尾ニ左ノ二表ヲ加フ

(二四) 昭和十年度居留民團歳入出追加豫算

銀八萬弗也

計銀八萬弗也

銀八萬弗也

歳入	臨時部
歳出	臨時部

(2)

計銀八萬弗也

昭和十年度居留民團歳入出追加豫算表

歳入

臨時部

追加豫算額

歳出

臨時部

追加豫算額

歳計

臨時部

追加豫算額

歳計

臨時部

追加豫算額

歳計

臨時部

追加豫算額

歳計

臨時部

追加豫算額

歳計

臨時部

追加豫算額

歳計

臨時部

追加豫算額

歳計

臨時部

追加豫算額

歳計

臨時部

(3)

銀五拾七萬貳千四百九拾參弗〇七仙也

計銀五拾七萬貳千四百九拾參弗〇七仙也

(4)

銀四拾六萬壹千參百貳拾弗九拾參仙也

計銀四拾六萬壹千參百貳拾弗九拾參仙也

昭和十年度居留民團歳入出豫算更正表

經常部

出

更正豫算額

既定豫算額

比

増

減

備

考

歳計

臨時部

追加豫算額

歳計

臨時部

追加豫算額

歳計

臨時部

追加豫算額

歳計

臨時部

追加豫算額

歳計

臨時部

追加豫算額

歳計

臨時部

追加豫算額

歳計

一、道路築造費 五、八〇〇〇〇 大和街、美春街中道舗装

第五款 衛生費 一、〇〇〇〇〇 携帶用レントゲン

二、器具費 四、〇〇〇〇〇 公傷患者收容、日光浴治療等設備ノタメ模様替

四、修繕費 七、〇〇〇〇〇

第九款 下永貯蓄改築費 三、一〇〇〇〇

一、御筒所移轉並 三、一〇〇〇〇

下水渠暗改築費 三、〇〇〇〇〇

總計 一、一三、八〇〇〇〇

歳計 一、一三、八〇〇〇〇

臨時部

追加豫算額

歳計 一、一三、八〇〇〇〇

臨時部

追加豫算額

歳計 一、一三、八〇〇〇〇

臨時部

追加豫算額

歳計 一、一三、八〇〇〇〇

臨時部

追加豫算額

歳計 一、一三、八〇〇〇〇

臨時部

追加豫算額

歳計 一、一三、八〇〇〇〇

臨時部

追加豫算額

歳計 一、一三、八〇〇〇〇

臨時部

追加豫算額

歳計 一、一三、八〇〇〇〇

臨時部

追加豫算額

歳計 一、一三、八〇〇〇〇

臨時部

追加豫算額

歳計 一、一三、八〇〇〇〇

臨時部

追加豫算額

歳計 一、一三、八〇〇〇〇

臨時部

追加豫算額

歳計 一、一三、八〇〇〇〇

臨時部

追加豫算額

歳計 一、一三、八〇〇〇〇

臨時部

(9)

二〇六	(九)表中	血液胆汁	二
二〇八	表中 膿膜炎六十一才		一
二〇九	化膿性腹膜炎 三十一才		ナシ
二一〇	外科 頭部腫瘍 三十一才		ナシ
二一一	外科 瘡 六十一才		ナシ
同	同 腸チフス二十二才		二五五
二二四	同 治療日数		二
同	(三)表中 流行性髄脊髄膜炎 計		一,三〇〇
二二七	第一七表中 計		一五,九七一,〇〇〇
二三〇			一五,九七一,〇〇〇
二三九			一五,九七一,〇〇〇

